

令和 6 (2024) 年度第 2 回みよし市地域公共交通会議 次第

日時：令和 6 (2024) 年 9 月 18 日 (水)

午前10時から

場所：みよし市役所 3 階 研修室 1 ・ 2 ・ 3

1 会長あいさつ

2 報告事項

- (1) みよし市地域公共交通計画改定に係るアンケート結果について 【資料 1】
- (2) 地域の公共交通を考える住民懇談会の開催結果について 【資料 2】
- (3) おでかけタクシー実証実験の中間報告について 【資料 3】
- (4) 公共交通利用促進事業について(実施予定報告) 【資料 4】
- (5) その他情報提供

■ みよし市地域公共交通計画改定に係るアンケート結果について

● 調査全体の概要

(1) 市民アンケート調査

項目	内容
調査実施日	令和 6 (2024) 年 7 月 26 日 (金) ～ 8 月 13 日 (火)
調査対象	15 歳以上の市民 2,700 人 (1 人 1 票)
調査方法	調査票を郵送で送付、郵送または Web 回答
回収数・回収率	1,019 票回収 (うち Web313 票)・回収率 37.7% ※公共交通計画策定時調査…1,102 票回収・55.1% (2,000 人に送付)

(2) バス利用者アンケート調査

項目	内容			
調査実施日	さんさんバス：令和 6 (2024) 年 6 月 28 日 (金)、6 月 30 日 (日) 名鉄バス：令和 6 (2024) 年 7 月 5 日 (金)、7 月 7 日 (日)			
調査対象	名鉄バス星ヶ丘豊田線、名鉄バス愛教大線、さんさんバス			
調査方法	乗降調査後にバス車内での配布・郵送回収(期間中 1 人 1 枚) + Web 回答 期限は令和 6 (2024) 年 7 月 19 日 (金)			
配布数・回収数	路線名	配布数	回収数	回収率
	名鉄バス	2,178	292	13.4%
	さんさんバス	865	256	29.6%
	無回答	-	14	-
	利用者アンケート調査 計	3,043	562	18.5%

(1) 市民アンケート調査

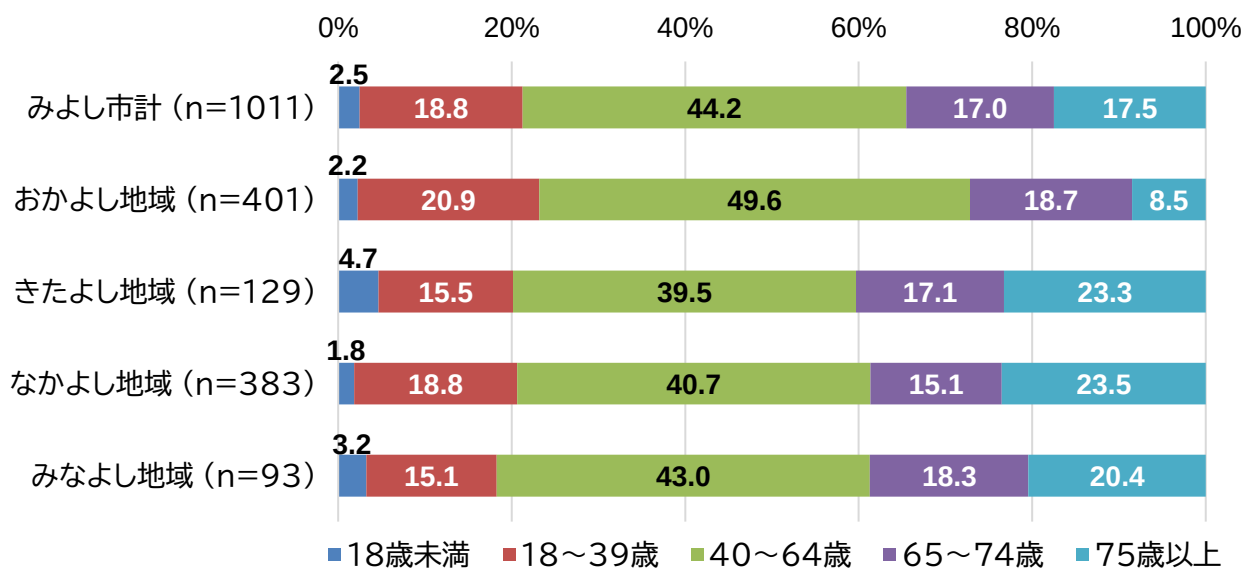
【集計結果（抜粋）】

①回答者の年齢【問 1－②】

■みよし市全体では、「40～64 歳代」が約 44%と最も高く、次いで「18～39 歳代」が約 19%となっています。

□どの地域においても同様の傾向ですが、おかよし地域では他地域より「40～64 歳代」の割合が大きくなっています。

図 回答者の年齢

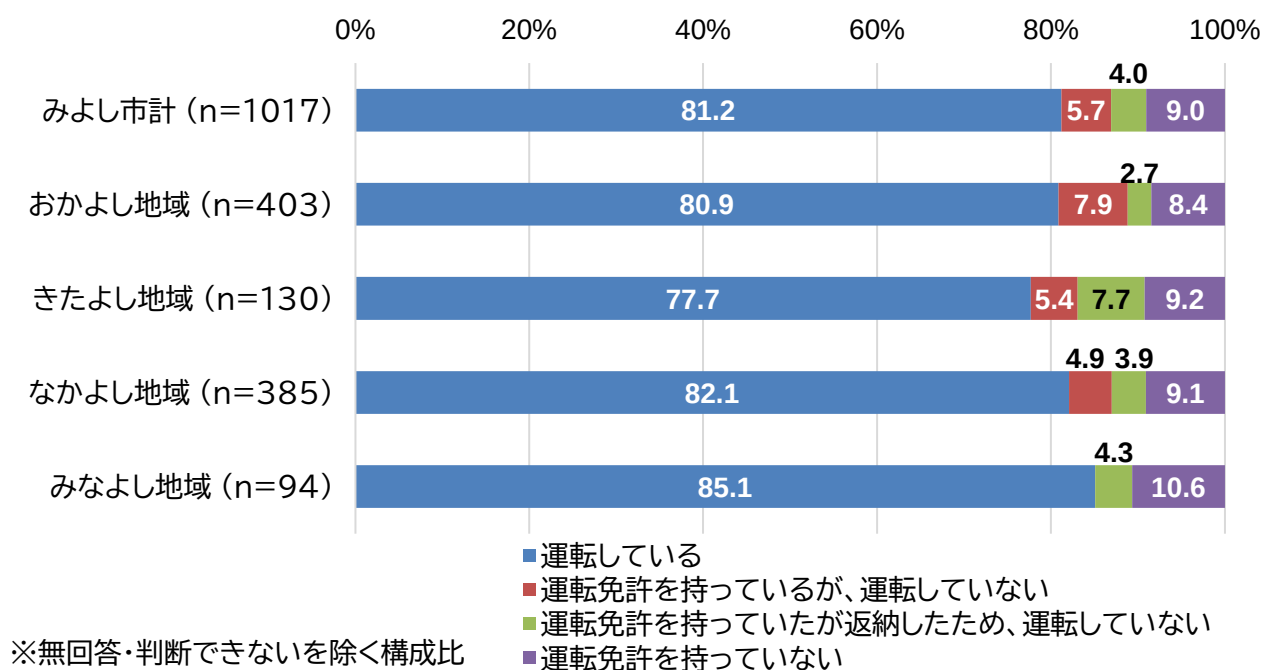


※無回答・判断できないを除く構成比

②自動車運転免許の有無と自家用車の運転【問 1 - ⑤】

- みよし市全体では、「運転している」が約 81%と最も多く、次いで「運転免許を持っていない」が約 9%となっています。
- いずれの地域でも「運転している」が 70%以上を占めています。

図 自動車運転免許の有無と自家用車の運転

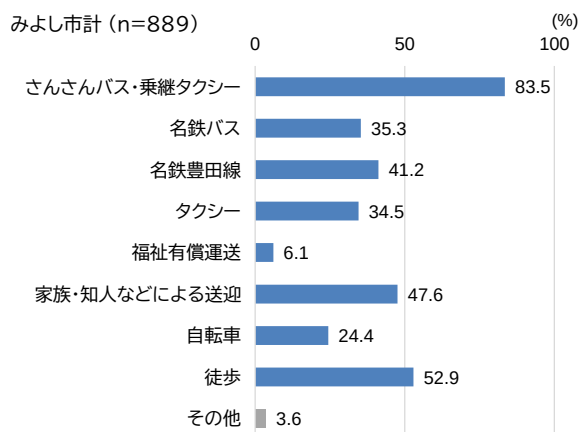


③運転免許返納後に利用している、もしくは利用したい移動手段【問1-⑦】

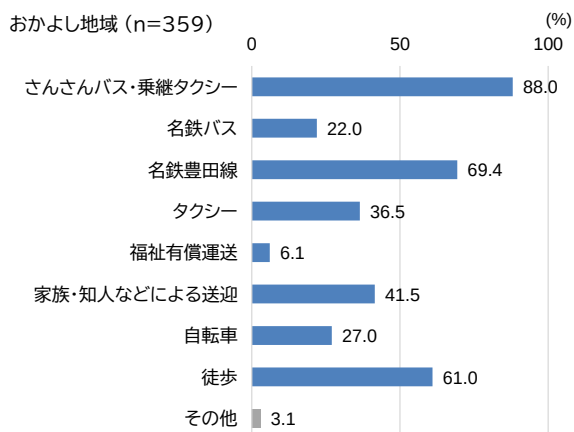
■みよし市全体では、「さんさんバス・乗継タクシー」が約84%と最も多く、次いで「徒歩」が約53%となっています。

□おかよし地域では「名鉄豊田線」が約69%、次いで「徒歩」が約61%で、他の地域と比較して高くなっており、その他の地域では「家族・知人などによる送迎」が半数以上の人に回答されています。

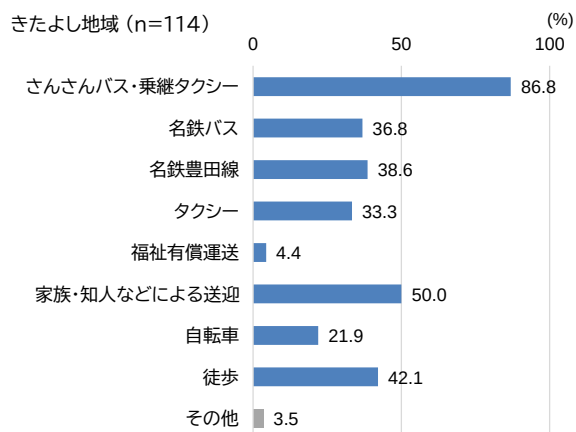
図 運転免許返納後の移動手段



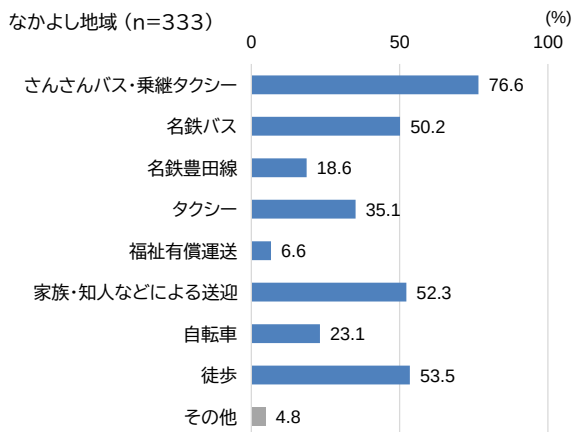
※無回答・判断できないを除く構成比



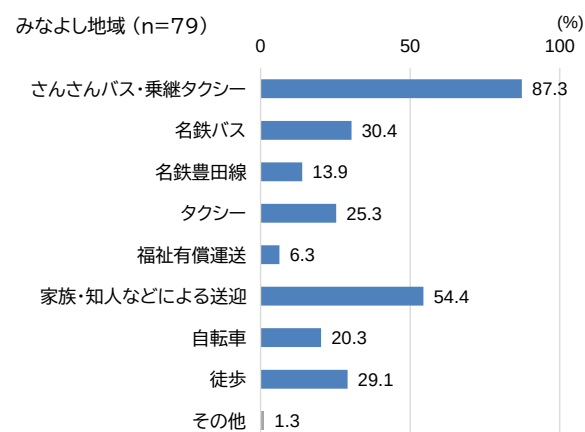
※無回答・判断できないを除く構成比



※無回答・判断できないを除く構成比



※無回答・判断できないを除く構成比

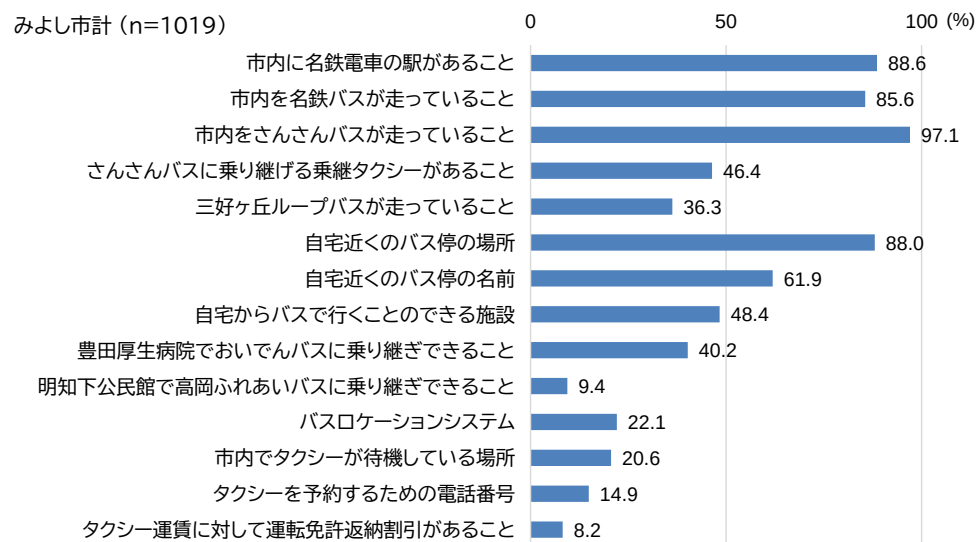


※無回答・判断できないを除く構成比

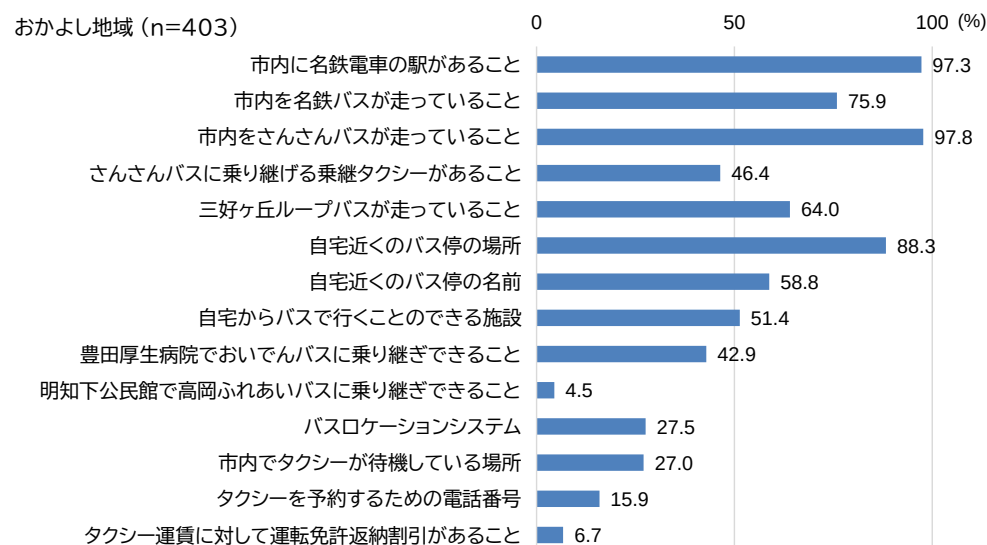
④公共交通について知っていること【問3】

- みよし市全体では、「市内をさんさんバスが走っていること」が約 97%と最も回答が多く、次いで「市内に名鉄電車の駅があること」が約 89%となっています。
- いずれの地域も「市内をさんさんバスが走っていること」が最も高く、また「市内に名鉄電車の駅があること」、「自宅近くのバス停の場所」も約 80%を超えています。

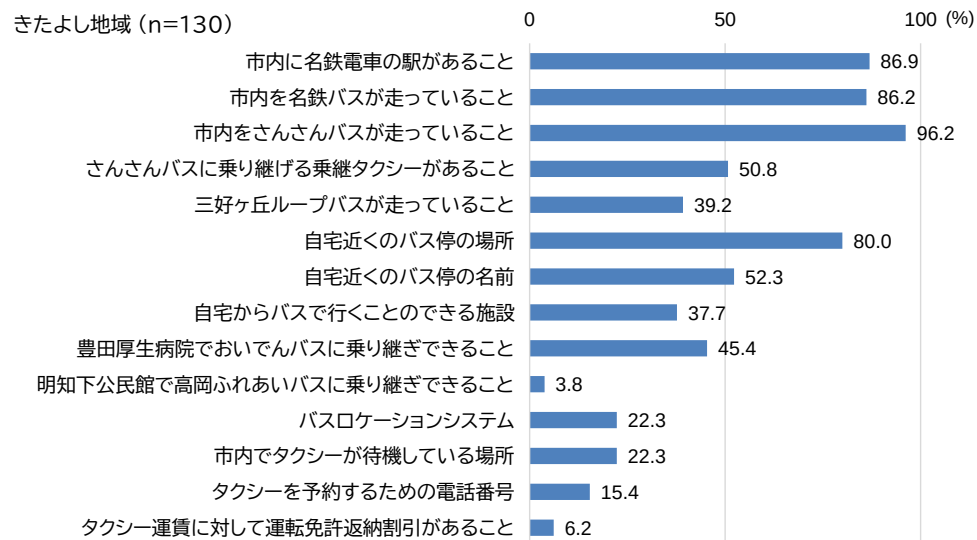
図 公共交通認知度



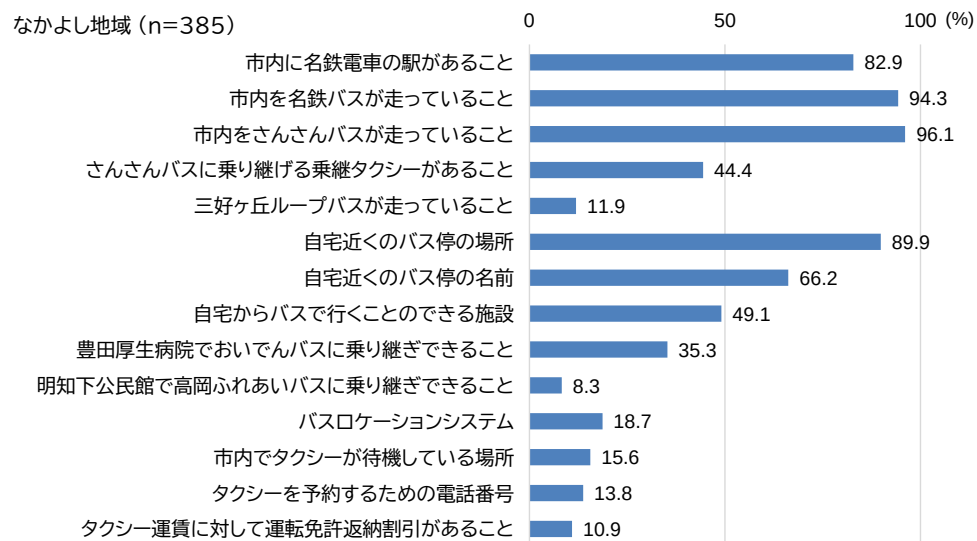
※無回答・判断できないを除く構成比



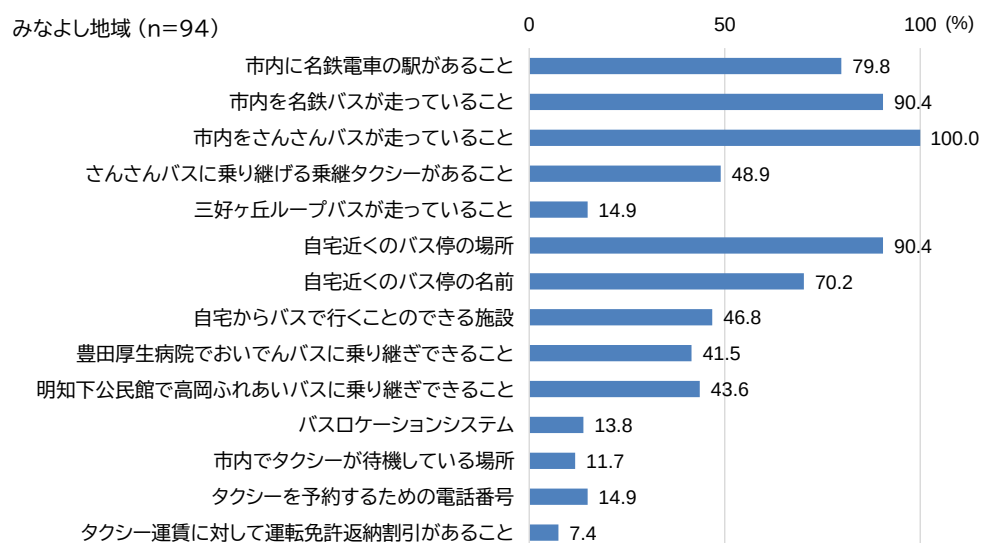
※無回答・判断できないを除く構成比



※無回答・判断できないを除く構成比



※無回答・判断できないを除く構成比

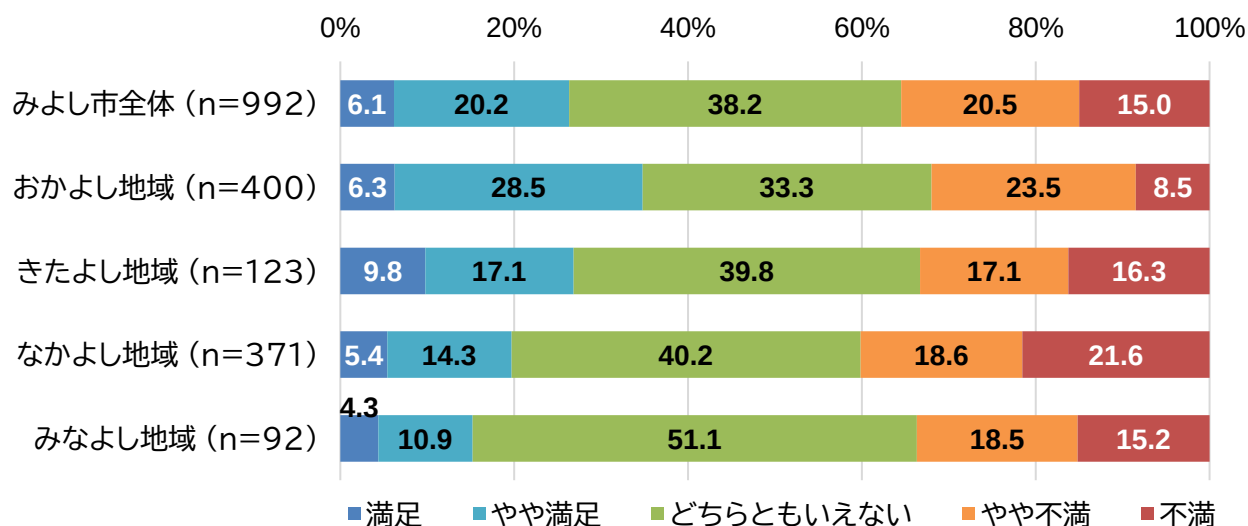


※無回答・判断できないを除く構成比

⑤公共交通全体の満足度【問４－①】

- みよし市全体では不満（やや不満＋不満）が約 36%と、満足（満足＋やや満足）の約 26%を上回っています。
- おかよし地域では満足（満足＋やや満足）が約 35%と、不満（やや不満＋不満）の約 32%を上回っています。それ以外の地域では不満（やや不満＋不満）が満足（満足＋やや満足）を上回っており、なかよし地域では不満の割合が約 40%と高くなっています。

図 公共交通全体の満足度



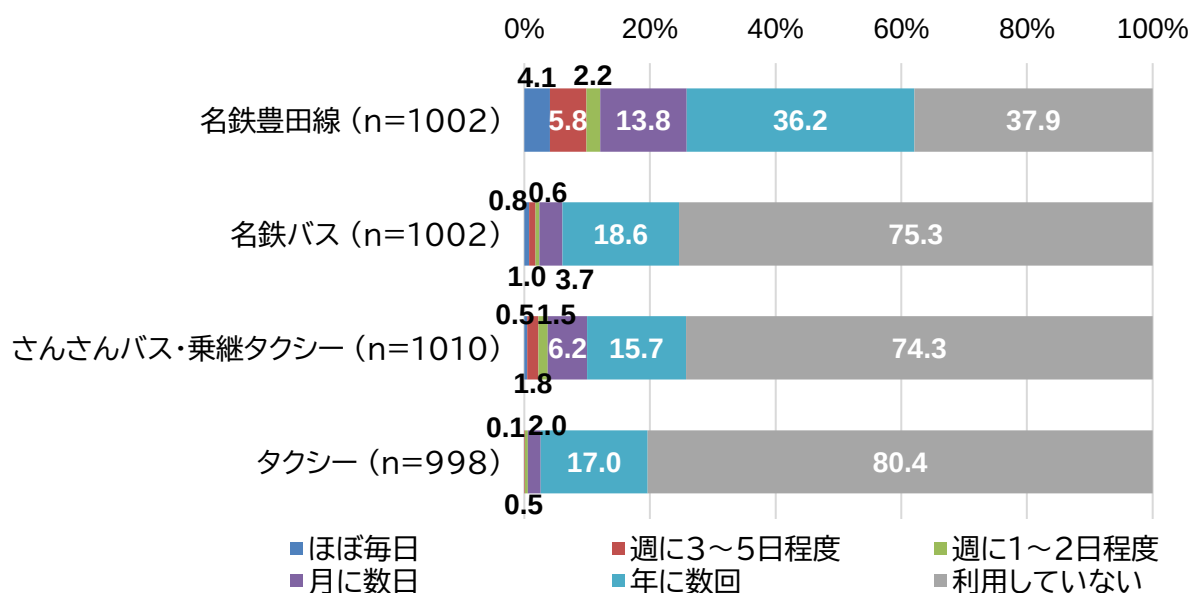
※無回答・判断できないを除く構成比

⑥各公共交通の利用する頻度について【問5、問7、問9、問12】

※直近1年間の利用状況について

- どの交通手段においても「利用していない」が最も多く、次いで「年に数回」となっています。
- 名鉄豊田線（鉄道）では、年に1度以上の利用（ほぼ毎日+週に3～5日程度+週に1～2日程度+月に数日+年に数回）が約62%となっている一方で、名鉄バス、さんさんバス・乗継タクシー、タクシーでは、いずれも70%以上の人が「利用していない」と回答しています。

図 各公共交通の利用頻度

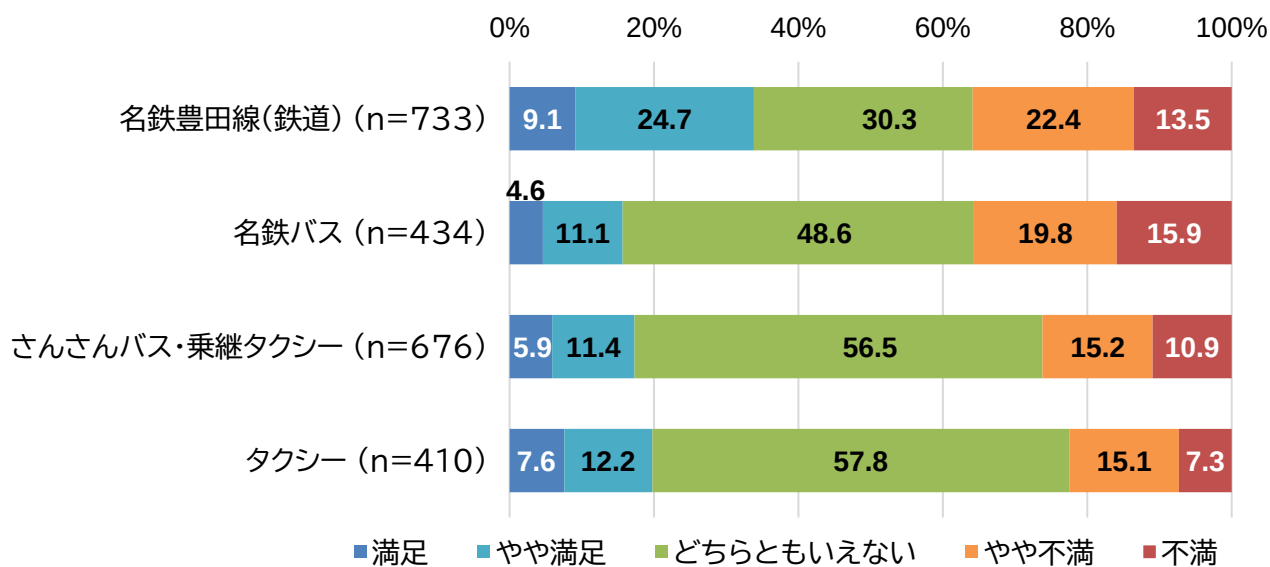


※無回答・判断できないを除く構成比

⑦各公共交通の満足度について【問6-①、問8-①、問10-①、問13-①】

- どの交通手段においても不満（やや不満＋不満）が、満足（満足＋やや満足）を上回っています。
 □ 名鉄バスでは不満（やや不満＋不満）が36%、満足（満足＋やや満足）が約16%となっており、不満（やや不満＋不満）が20ポイント上回っています。

図 各公共交通の満足度



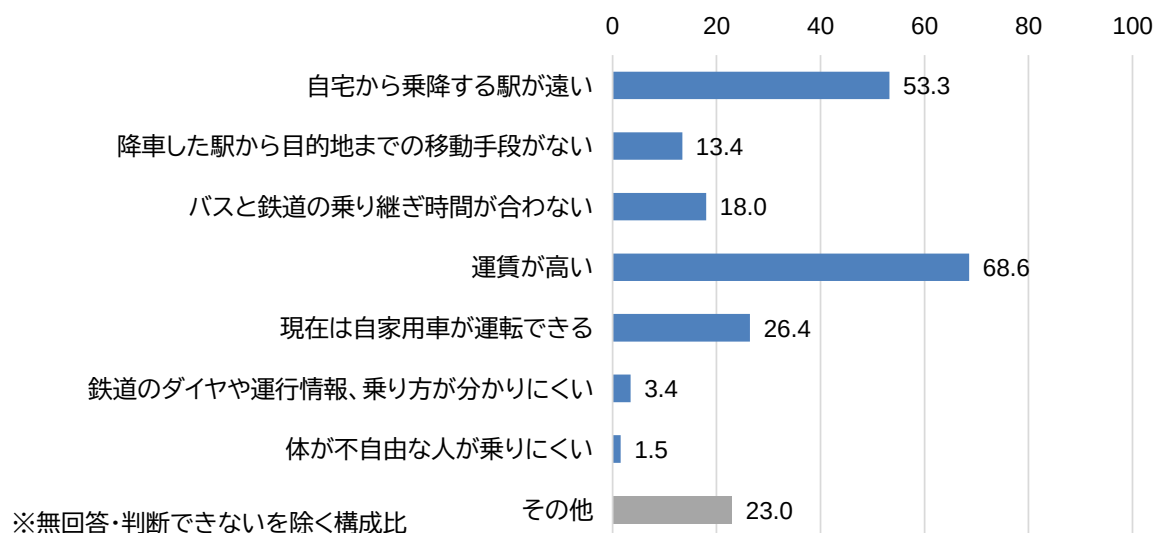
※無回答・判断できないを除く構成比

⑧各公共交通の不満内容について【問6-②、問8-②、問10-②、問13-②】

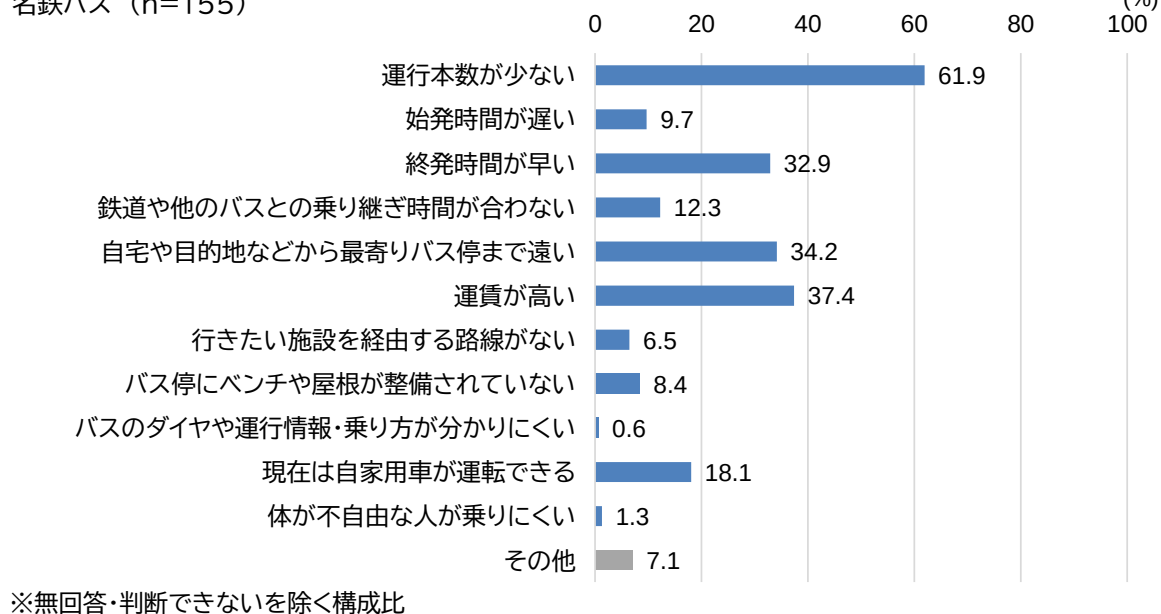
- 名鉄豊田線（鉄道）及びタクシーでは、「運賃が高い」、名鉄バス及びさんさんバス・乗継タクシーでは、「運行本数が少ない」を半数以上が回答しています。
- 他に名鉄豊田線（鉄道）では、「自宅から乗降する駅が遠い」、タクシーでは、「駅や主要施設に待機していない」についても半数以上が回答しています。

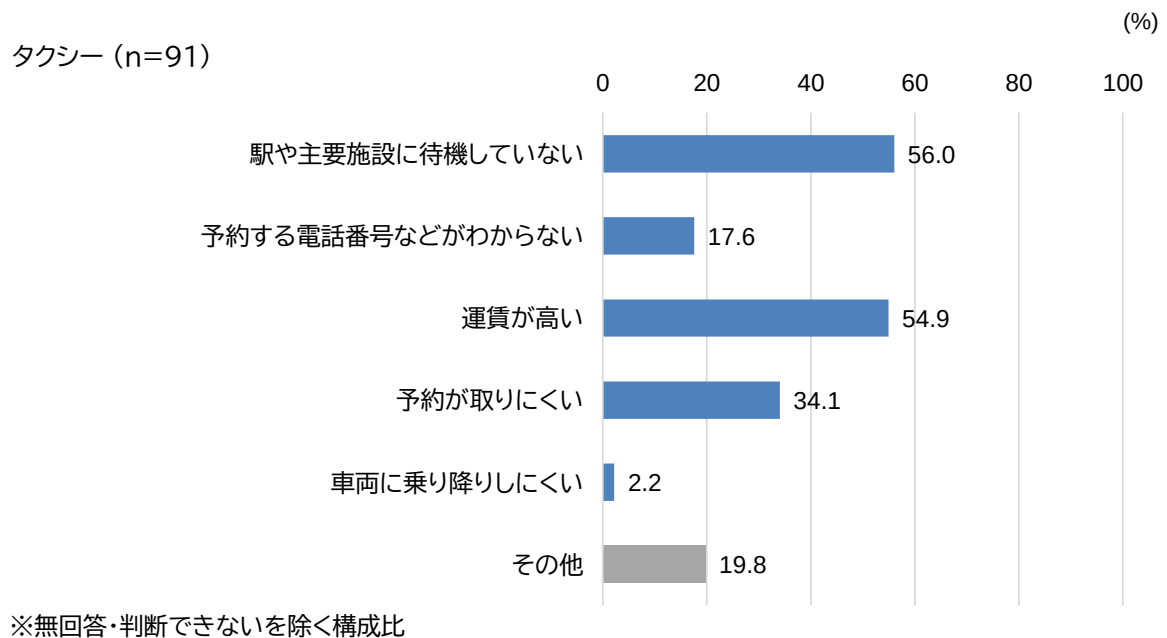
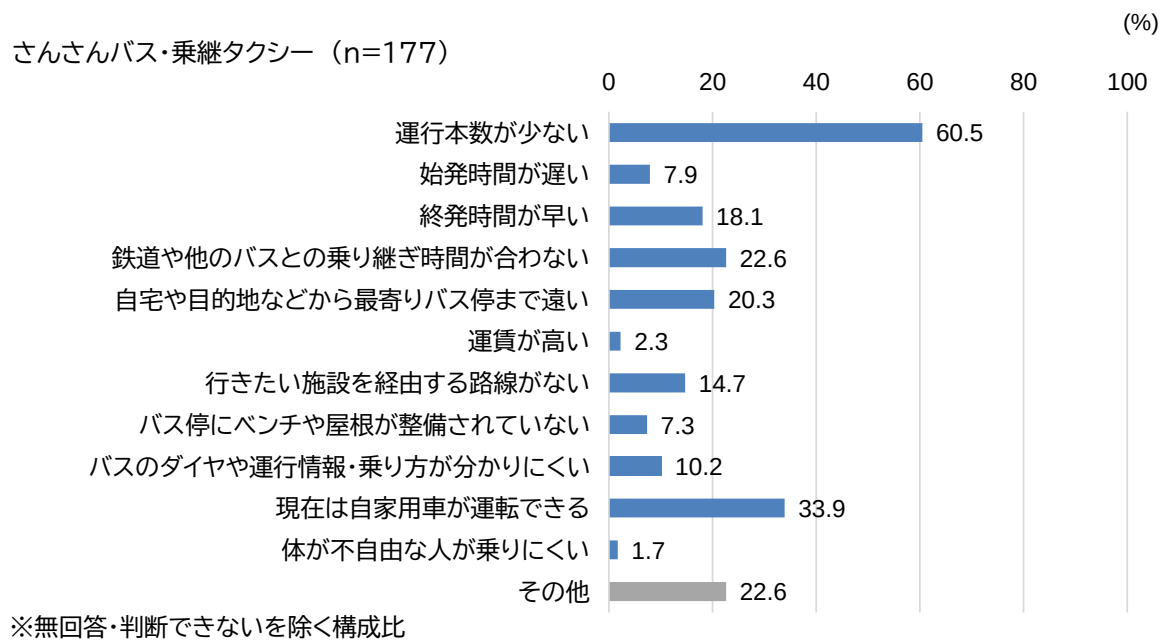
図 各公共交通の不満内容

名鉄豊田線（鉄道）（n=261） (%)



名鉄バス（n=155） (%)

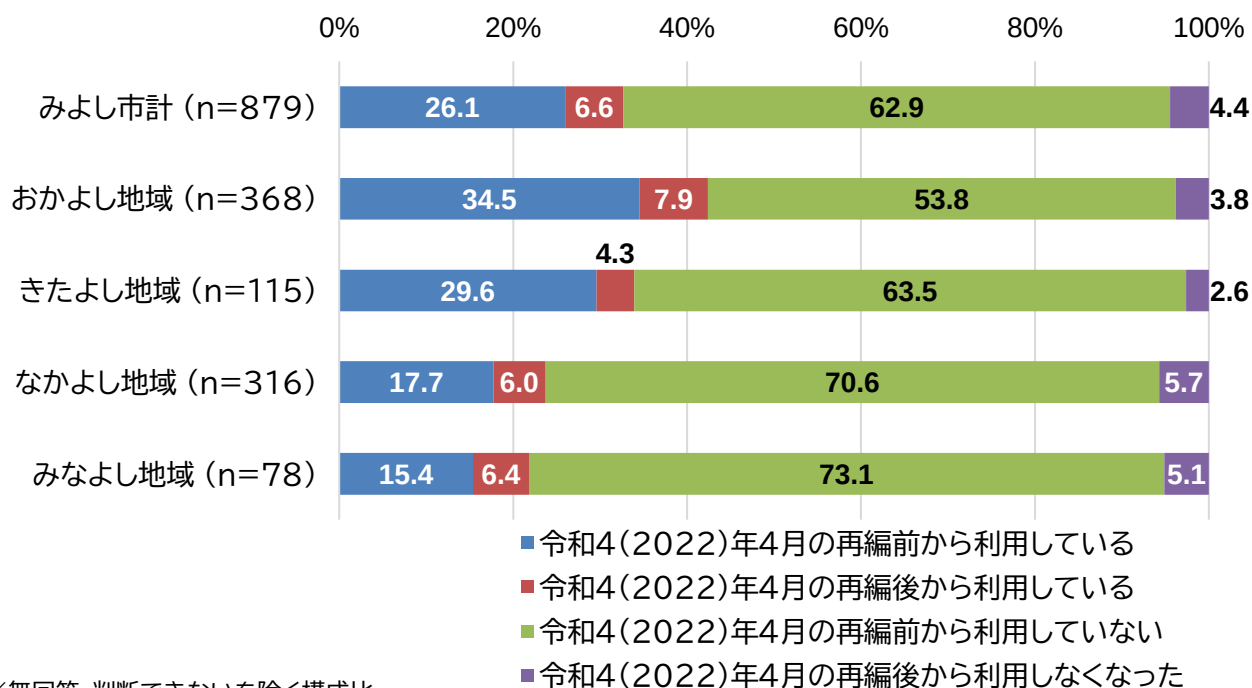




⑨さんさんバス・乗継タクシーを利用し始めた時期【問9－⑥】

- みよし市全体では、「令和4(2022)年4月の再編前から利用していない」が約63%と最も多く、次いで「令和4(2022)年4月の再編前から利用している」が約26%となっています。
- どの地域においても同様の傾向ですが、おかよし地域では他の地域より「令和4(2022)年4月の再編前から利用している」の割合が大きくなっています。

図 利用開始時期（さんさんバス・乗継タクシー）



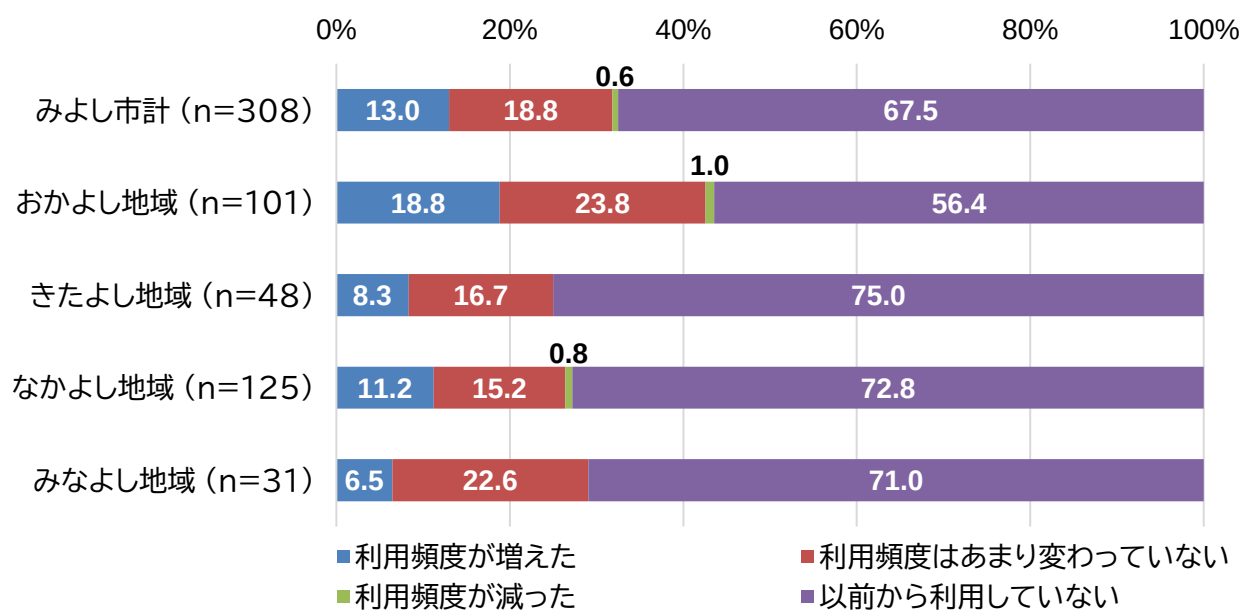
※無回答・判断できないを除く構成比

⑩さんさんバス・乗継タクシーが65歳以上無料化されて利用が増えたか【問9-⑦】

※問1-②で「65～74歳」「75歳以上」と回答した方

- みよし市全体では、「以前から利用していない」が約68%と最も多く、次いで「利用頻度はあまり変わっていない」が約19%となっています。
- どの地域においても同様の傾向ですが、おかよし地域では他の地域より「利用頻度が増えた」の割合が大きくなっています。

図 65歳以上無料化で利用の変化（さんさんバス・乗継タクシー）



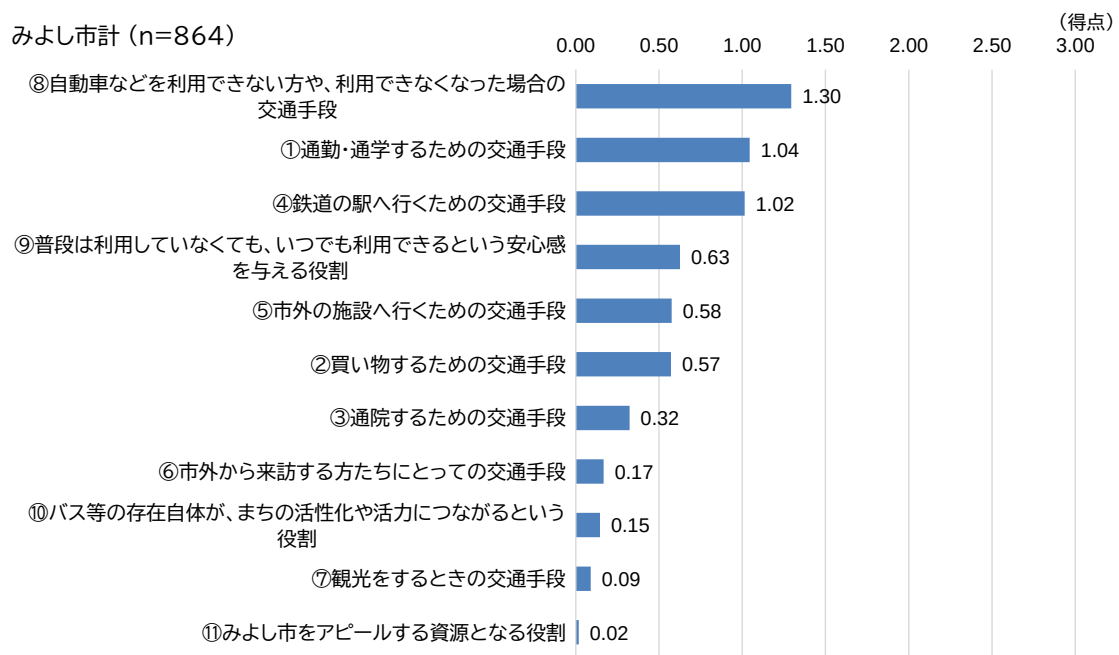
※無回答・判断できないを除く構成比

⑪名鉄バス、さんさんバスに期待する役割の重要度【問 11】

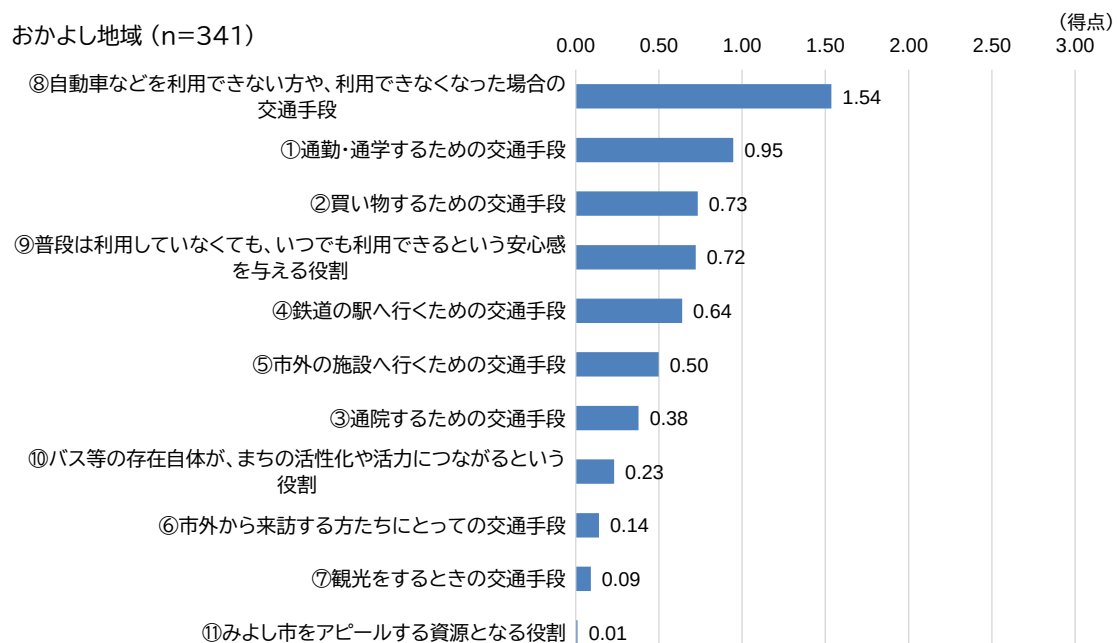
※ 1 番目に重要なものに 3 点、2 番目に重要なものに 2 点、3 番目に重要なものに 1 点を加算して合計得点を算出し、合計得点を回答者数で割ることで集計しています

- みよし市全体では名鉄バス・さんさんバス共に「自動車などを利用できない方や、利用できなくなった場合の交通手段」が最も高く、次いで、名鉄バスは「通勤・通学するための交通手段」、「鉄道の駅へ行くための交通手段」の順、さんさんバスは「買い物するための交通手段」、「通院するための交通手段」の順に高くなっています。
- 名鉄バスについて、なかよし地域とみなよし地域は「鉄道の駅へ行くための交通手段」が最も高くなっています。

図 期待する役割（名鉄バス）



※無回答・判断できないを除く構成比



※無回答・判断できないを除く構成比

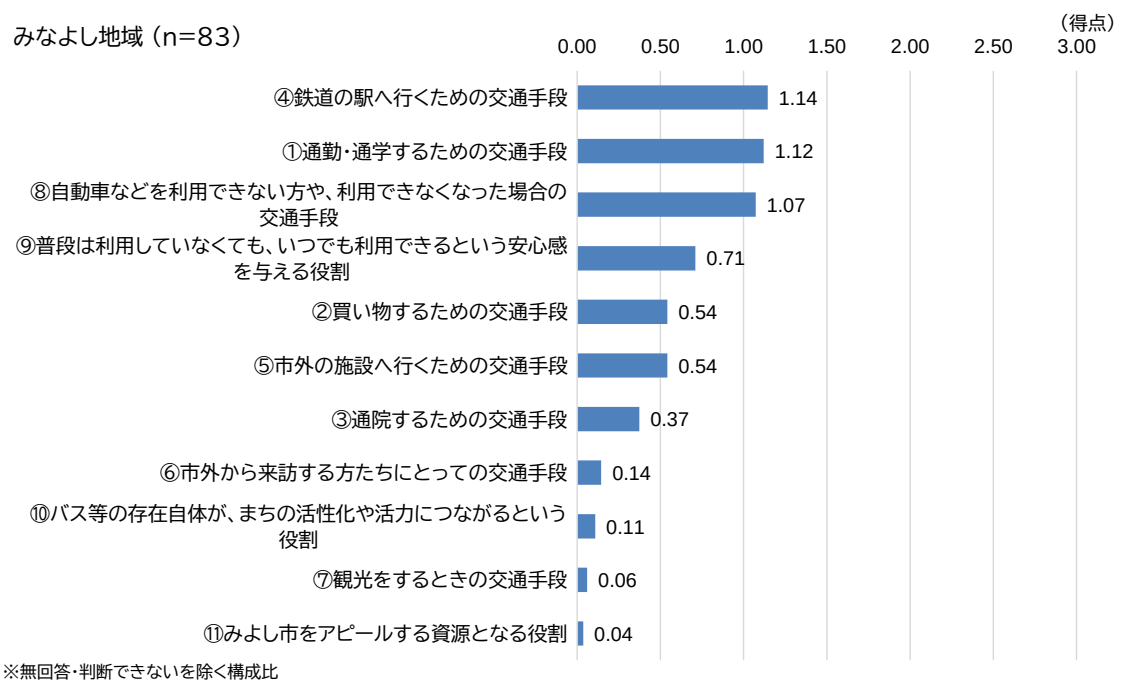
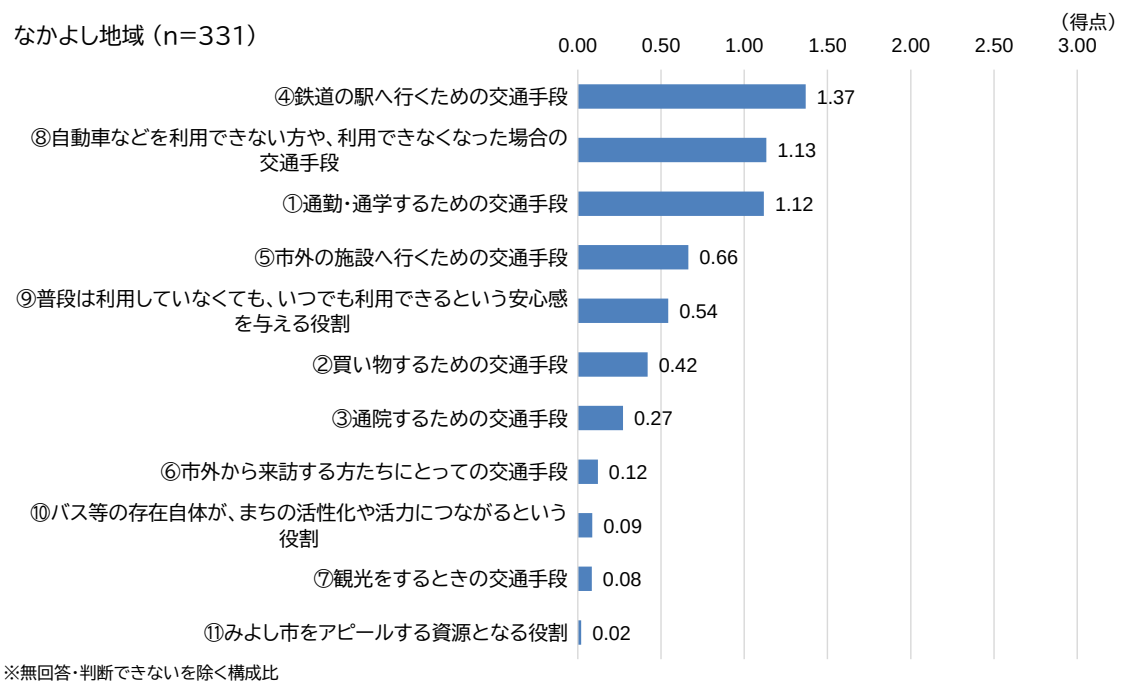
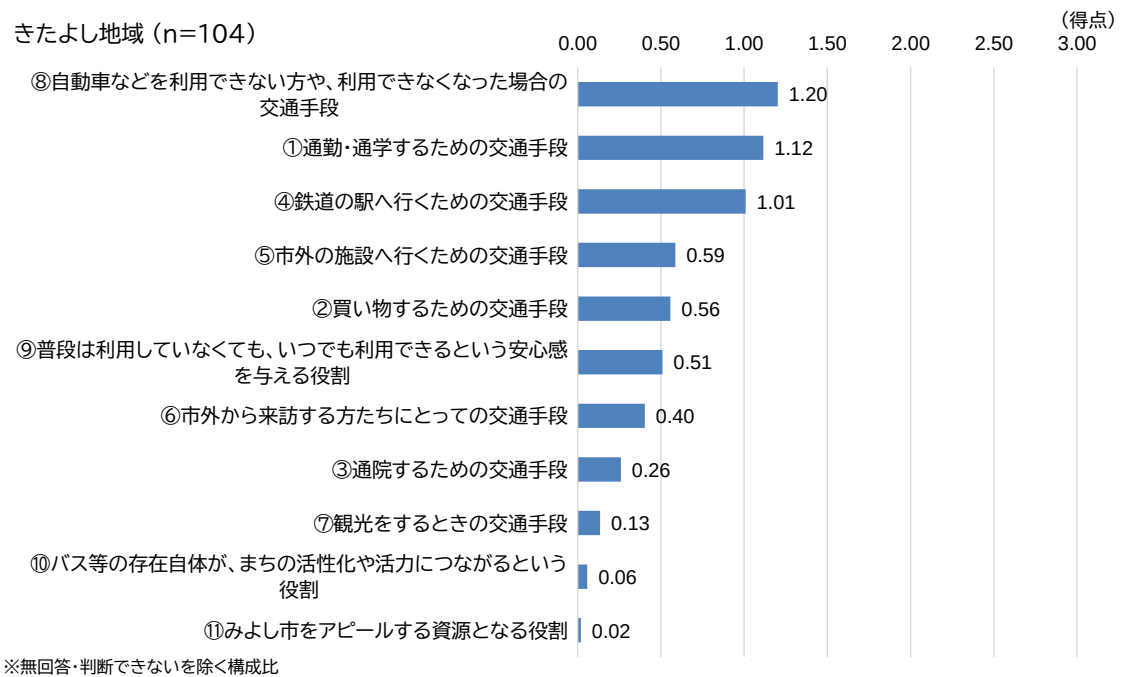
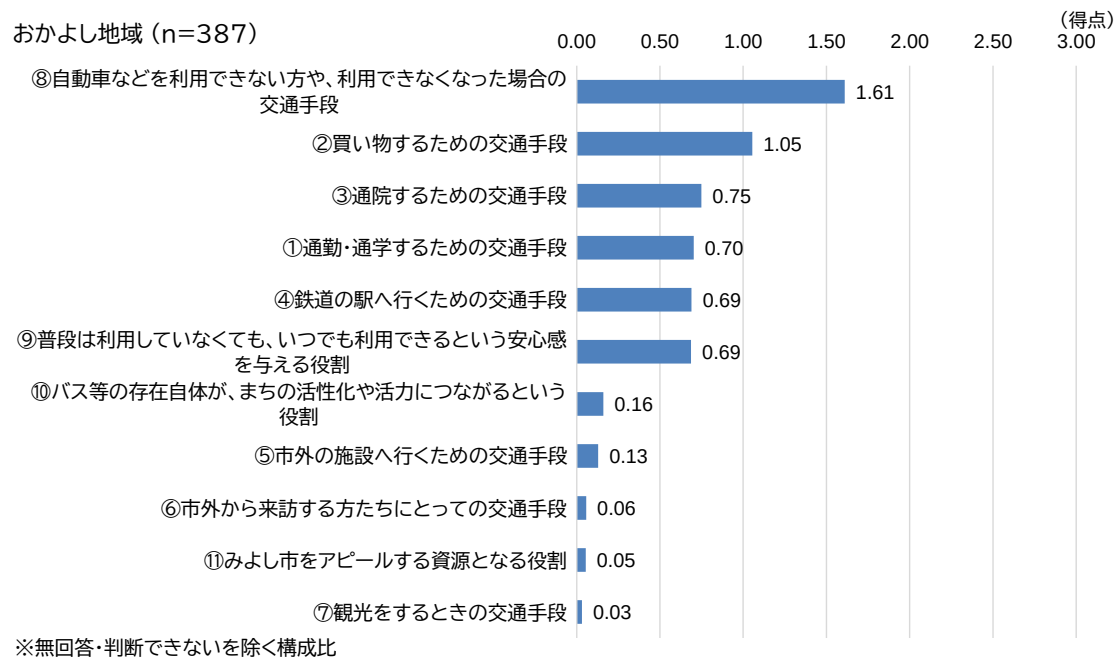
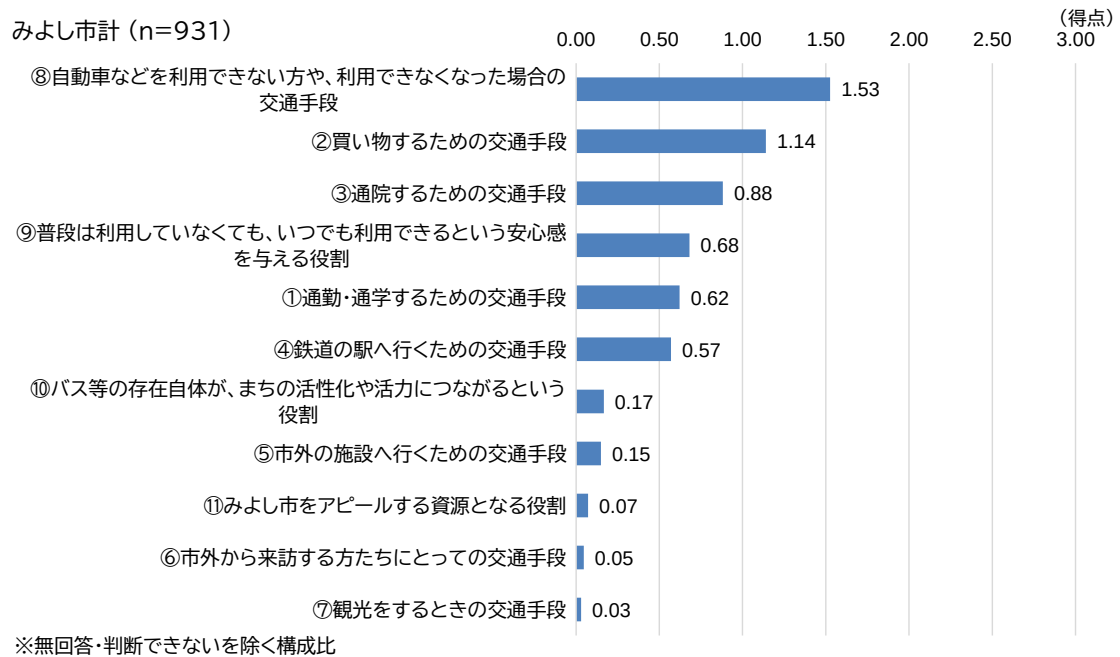
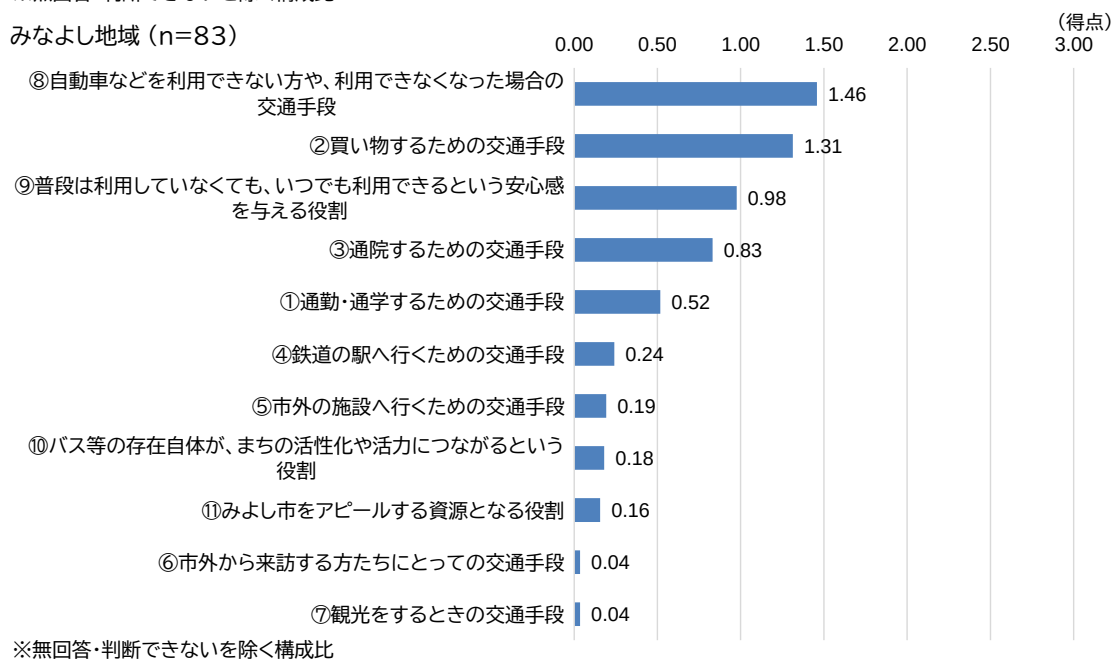
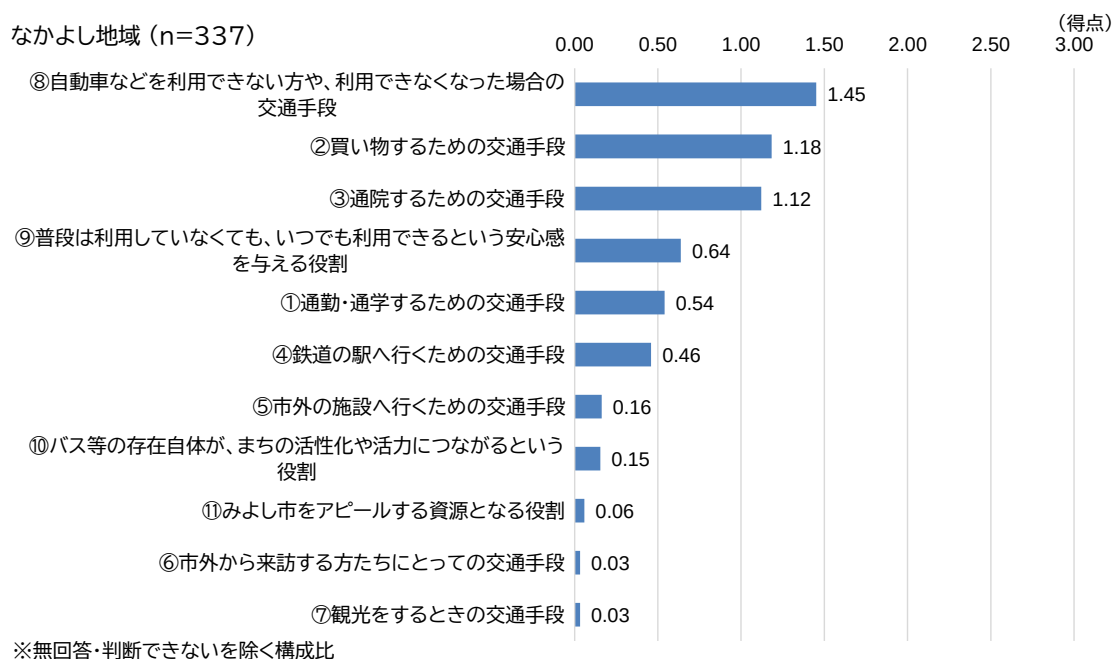
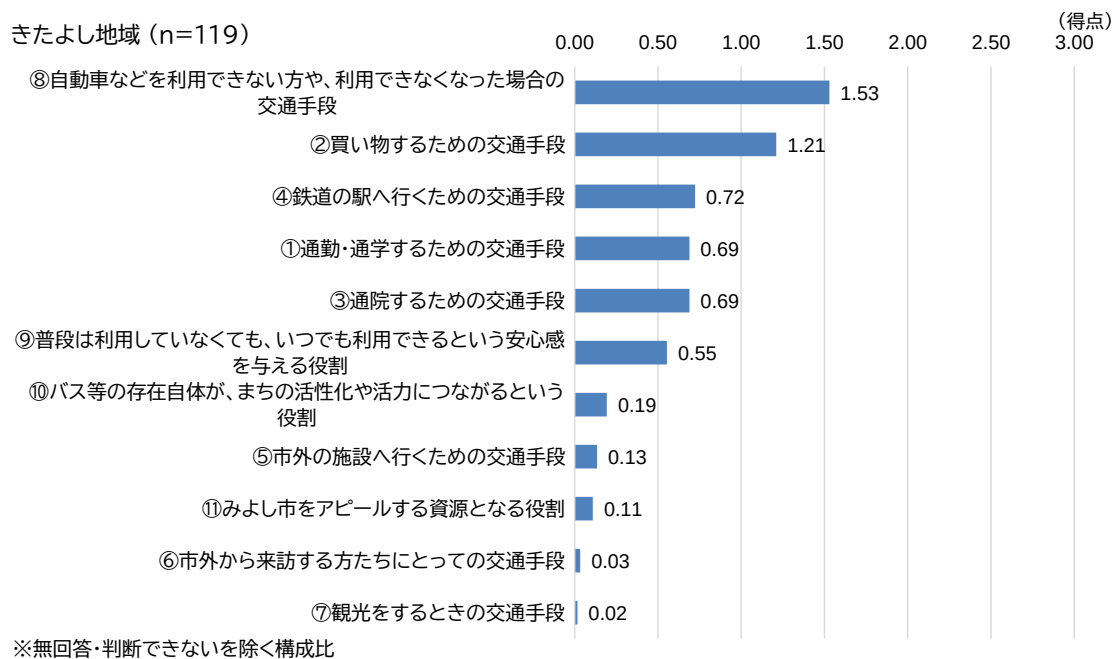


図 期待する役割（さんさんバス）

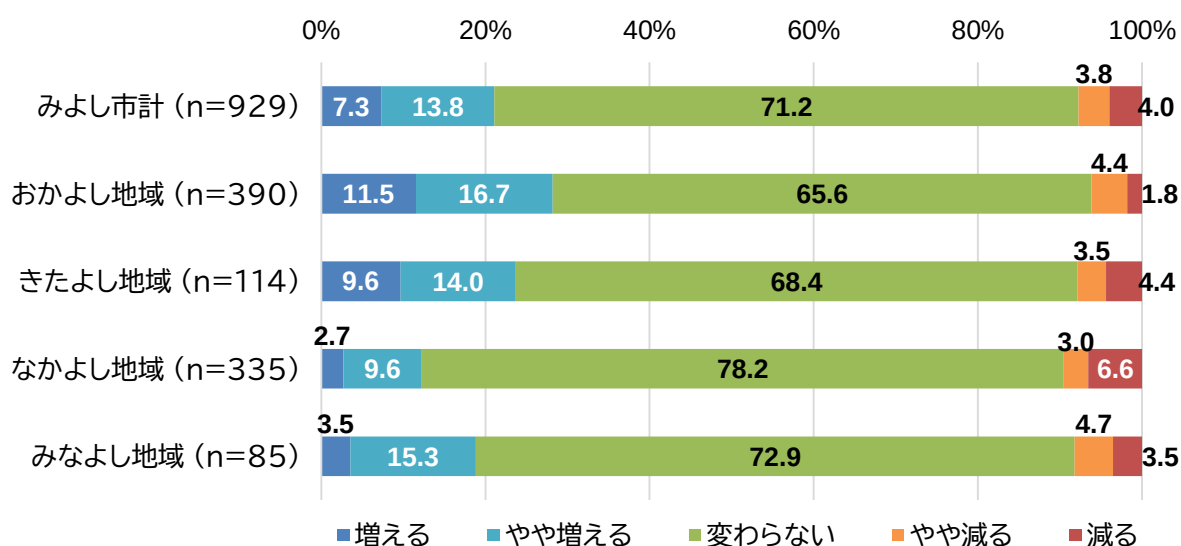




⑫今後の公共交通を利用する頻度【問 14－①・②・③・④】

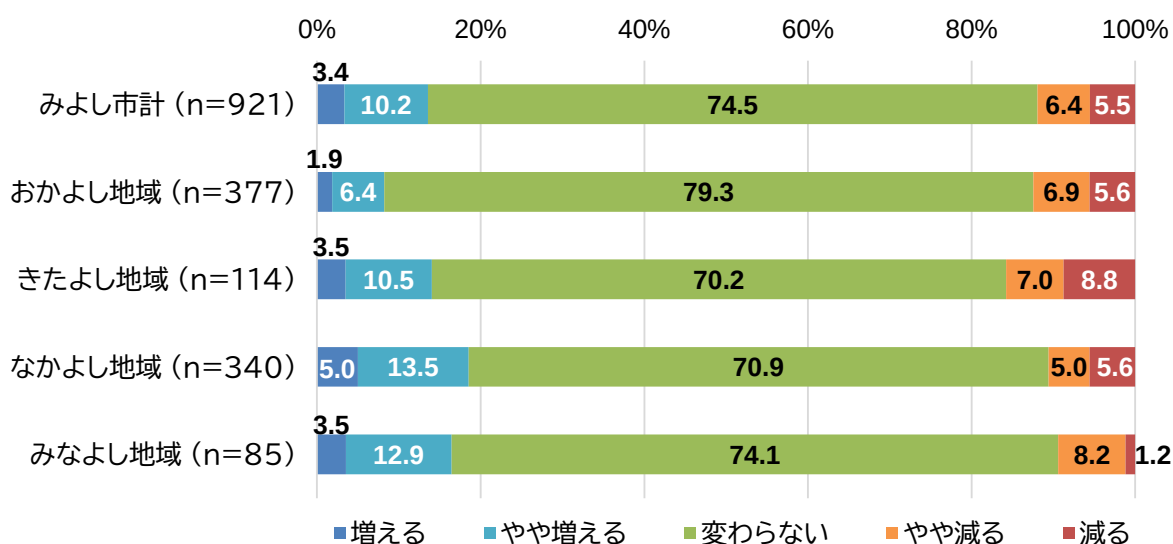
- 今後の利用頻度について、全ての公共交通機関で「変わらない」が最も多く、次いで「増える（増える＋やや増える）」が多くなっています。
- きたよし地域では、名鉄バスの今後の利用頻度が「減る（減る＋やや減る）」が「増える（増える＋やや増える）」を上回っており、タクシーの利用頻度は減る（減る＋やや減る）」と「増える（増える＋やや増える）」が同等となっています。

図 今後の利用（名鉄豊田線）



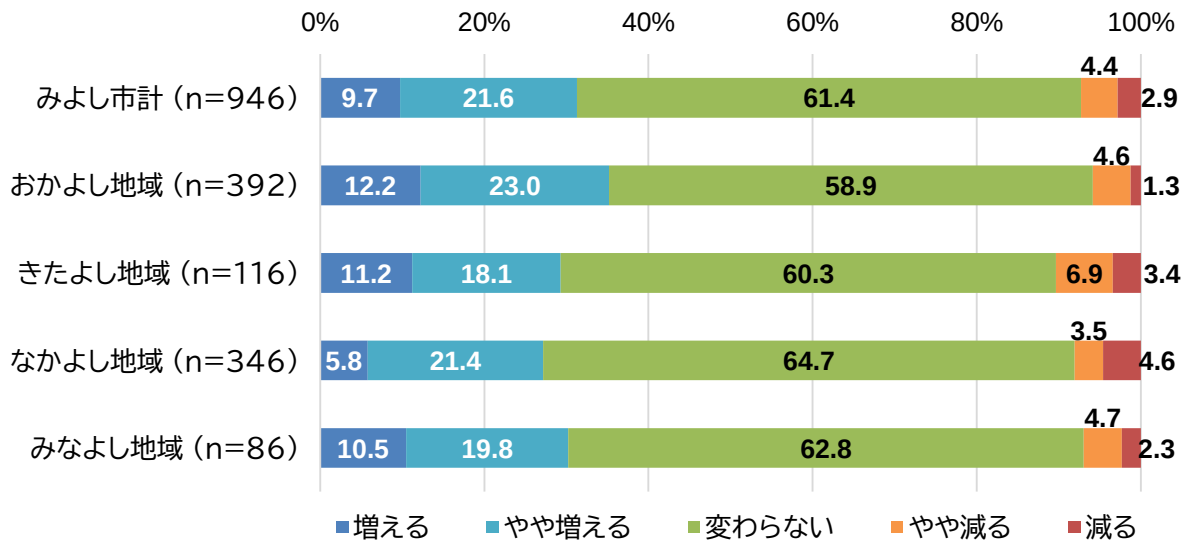
※無回答・判断できないを除く構成比

図 今後の利用（名鉄バス）



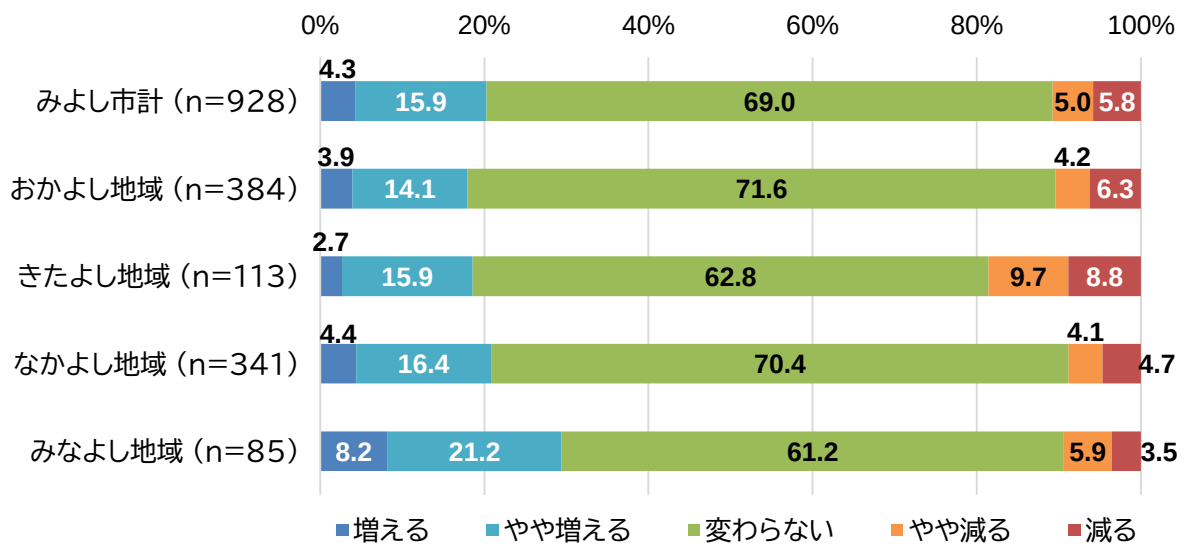
※無回答・判断できないを除く構成比

図 今後の利用（さんさんバス・乗継タクシー）



※無回答・判断できないを除く構成比

図 今後の利用（タクシー）

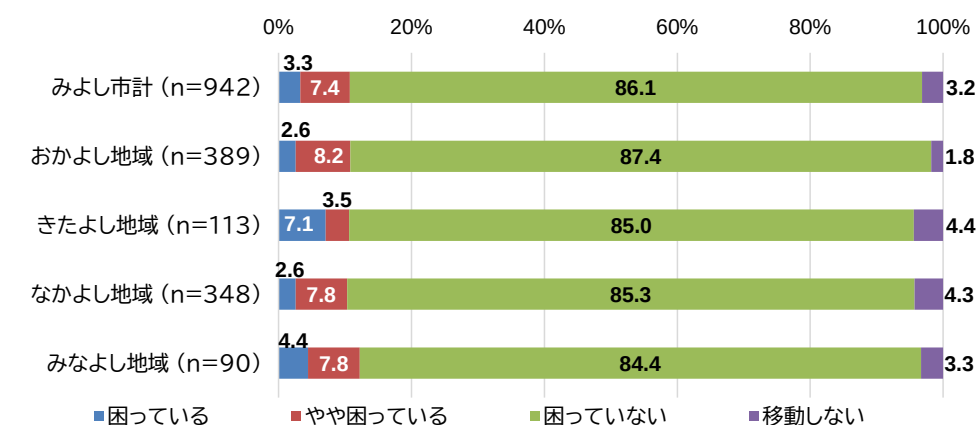


※無回答・判断できないを除く構成比

⑬ 普段の移動で困っている程度【問 20-①・②・③・④・⑤・⑥】

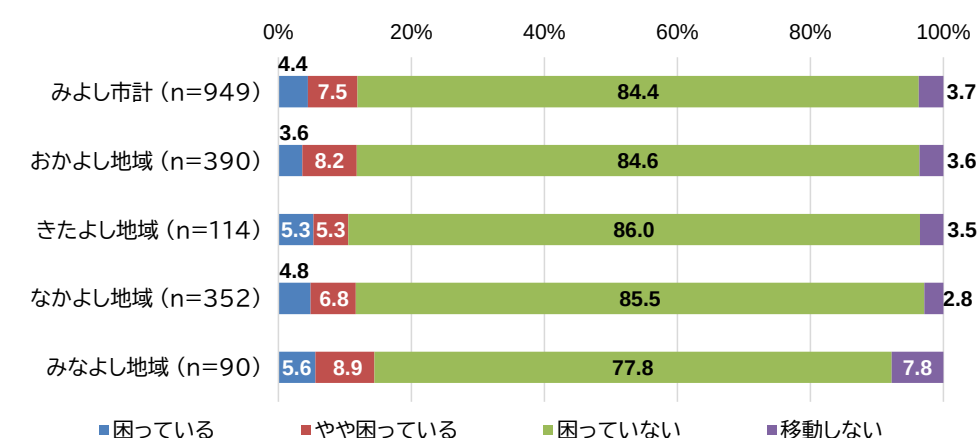
- いずれの地域も各施設への移動について「困っていない」が最も多くなっているが、駅への移動について「困っている（困っている＋やや困っている）」が約 31%と、他の移動と比較的多くなっている。
- なかよし地域では、駅への移動について「困っている（困っている＋やや困っている）」が約 38%と、他の移動と比べて多くなっている。

図 商業施設への移動



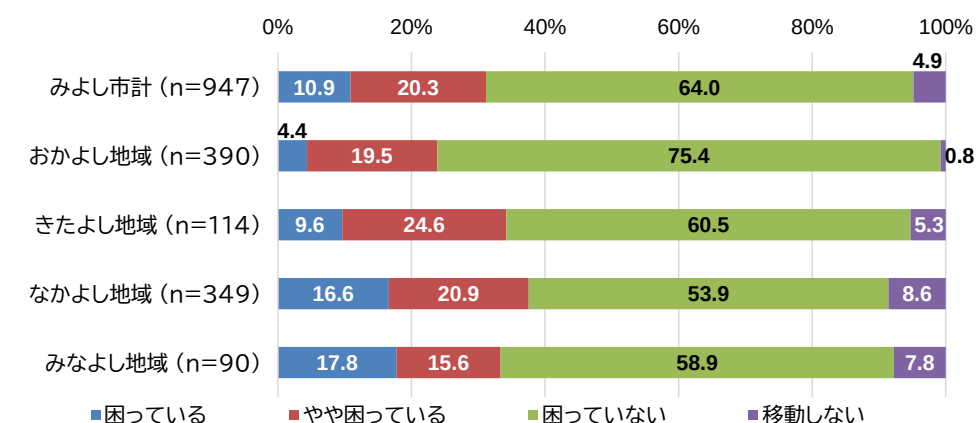
※無回答・判断できないを除く構成比

図 医療施設への移動



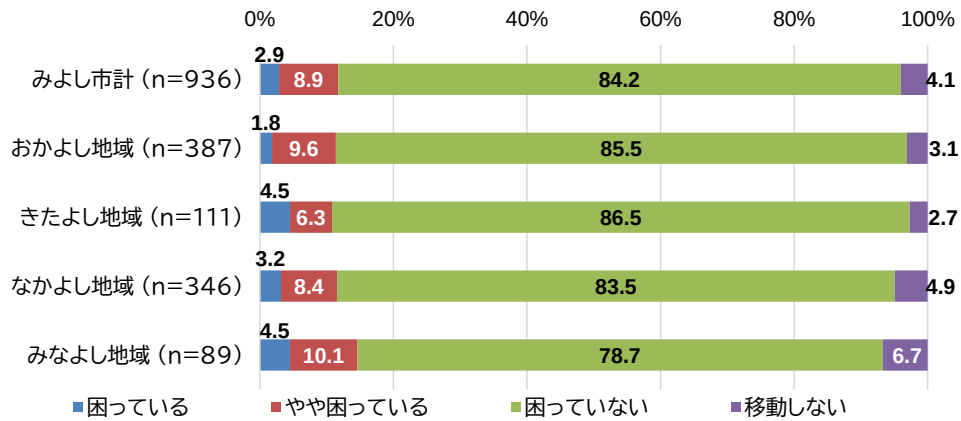
※無回答・判断できないを除く構成比

図 駅への移動



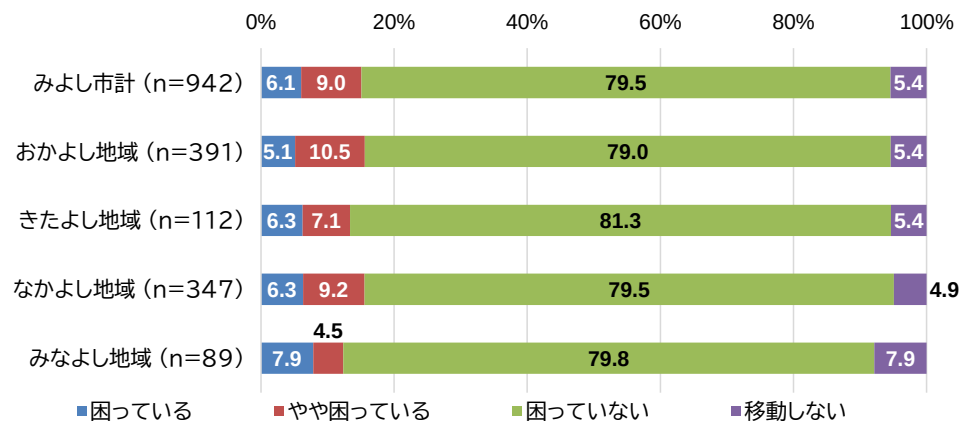
※無回答・判断できないを除く構成比

図 公共施設への移動



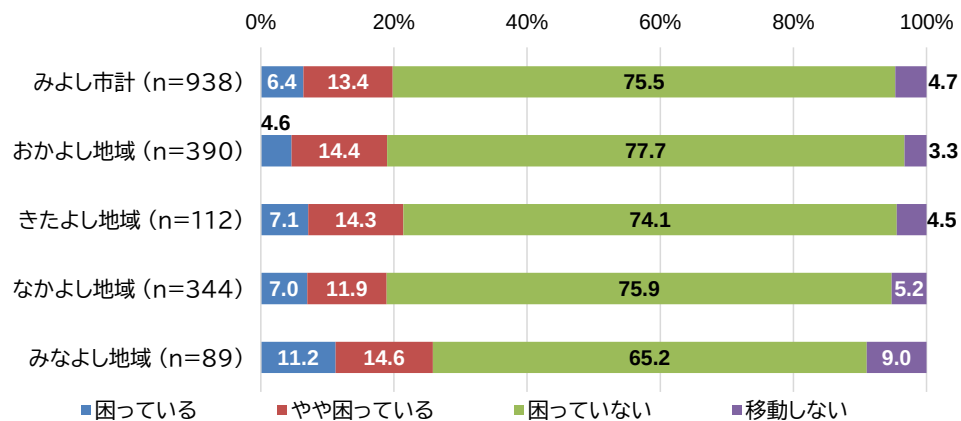
※無回答・判断できないを除く構成比

図 金融機関への移動



※無回答・判断できないを除く構成比

図 飲食・娯楽施設への移動



※無回答・判断できないを除く構成比

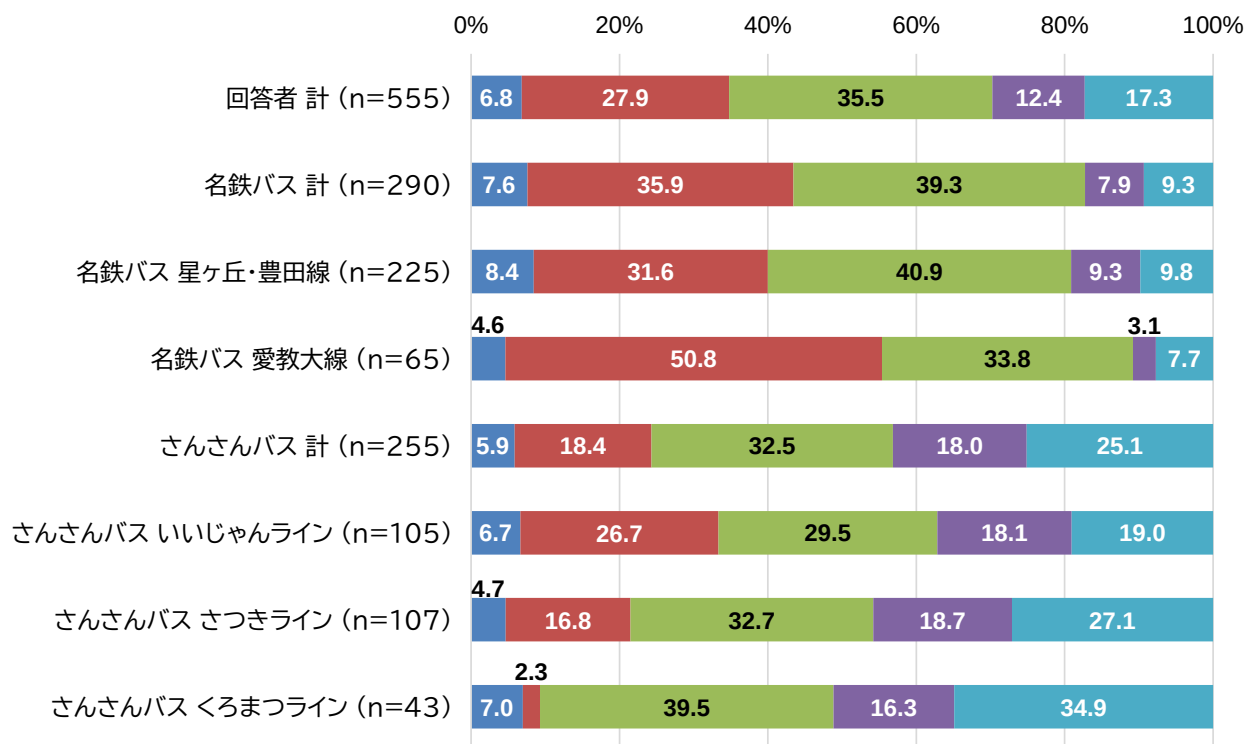
(2) バス利用者アンケート調査

【集計結果（抜粋）】

①回答者の年齢【問1－②】

- 利用者全体では、「40～64 歳代」が約 36%と最も多く、次いで「18～39 歳代」が約 28%となっています。
- 名鉄バス愛教大線では、他の路線よりも「18～39 歳代」の割合が大きく、約 51%と半数以上を占めています。

図 回答者の年齢



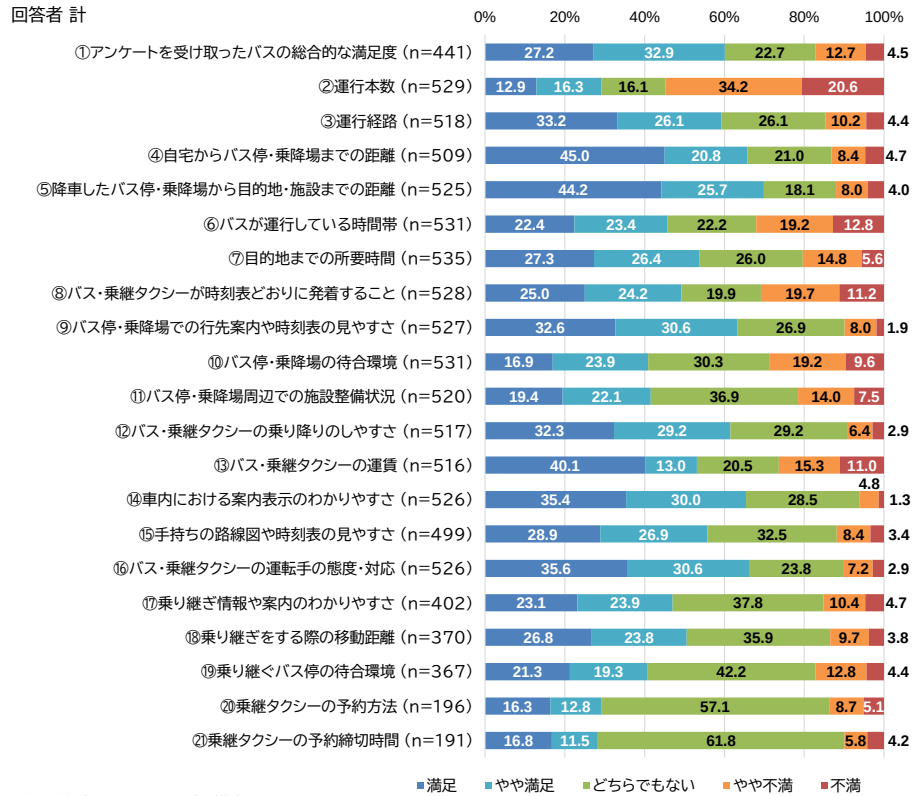
※無回答・判断できないを除く構成比

■18歳未満 ■18～39歳 ■40～64歳 ■65～74歳 ■75歳以上

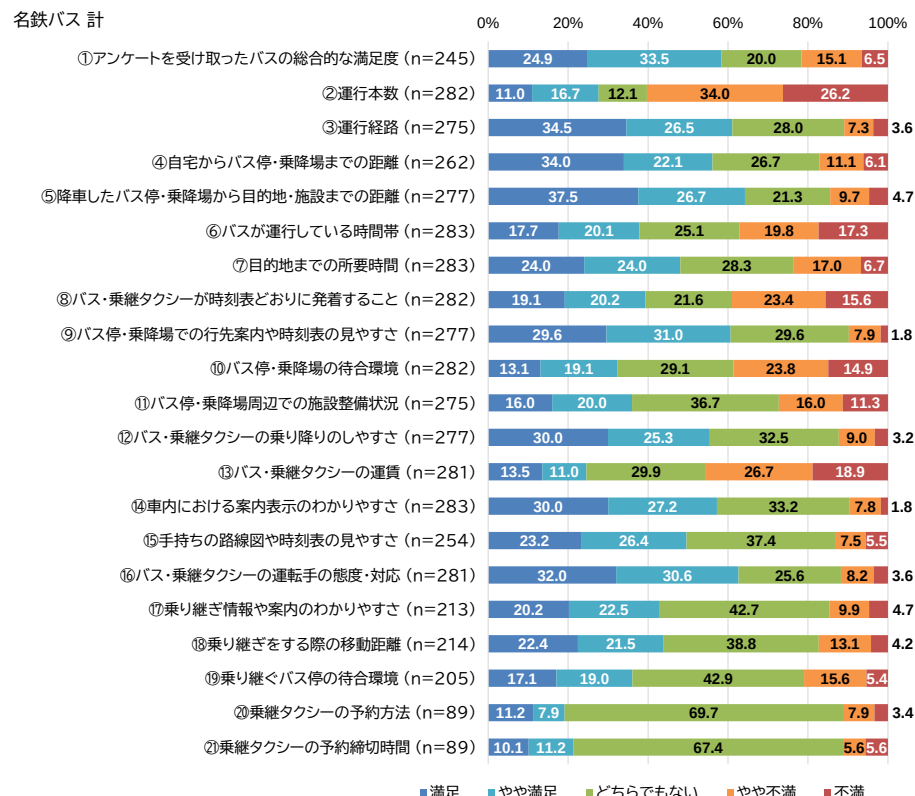
②バス・乗継タクシーの満足度と不満【問 15】

- 利用者全体では「運行本数」は不満（やや不満＋不満）が満足（満足＋やや満足）を上回っていますが、その他の項目では満足が上回っています。
- 名鉄バス全体では、「待合環境」、「運賃」も不満が満足を上回っています。
- バス・乗継タクシーの不満項目について、利用者全体では「運行本数」が最多で 155 回答、次いで「時刻表どおりに発着すること」、「運行している時間帯」、「待合環境」の順に多くなっています。

図 満足度

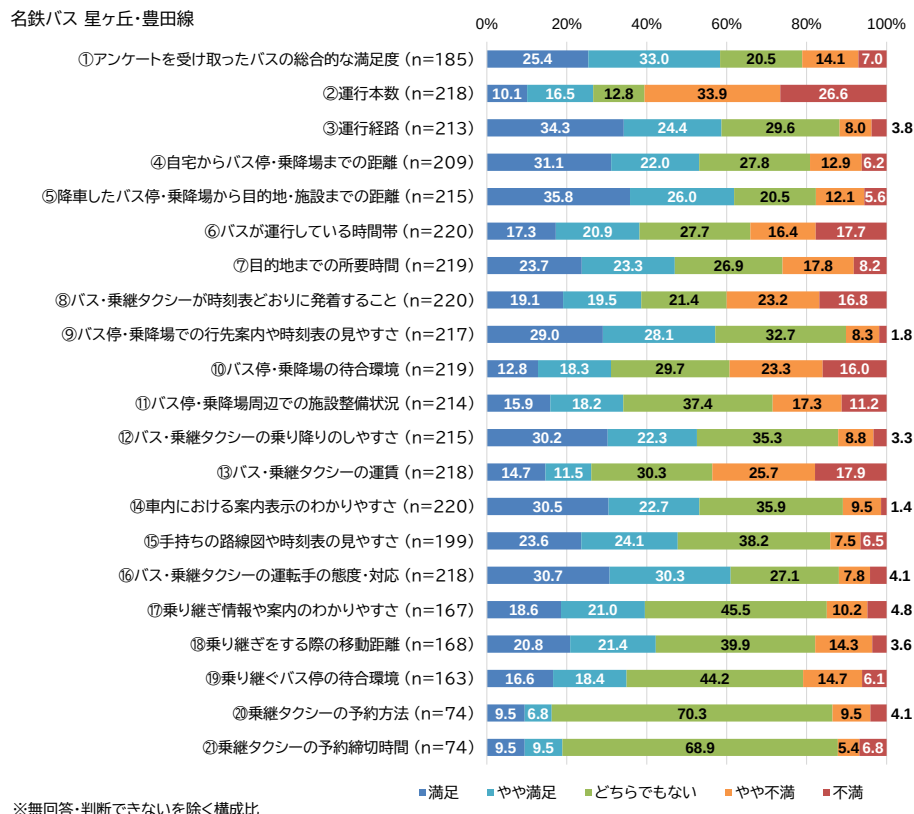


※無回答・判断できないを除く構成比

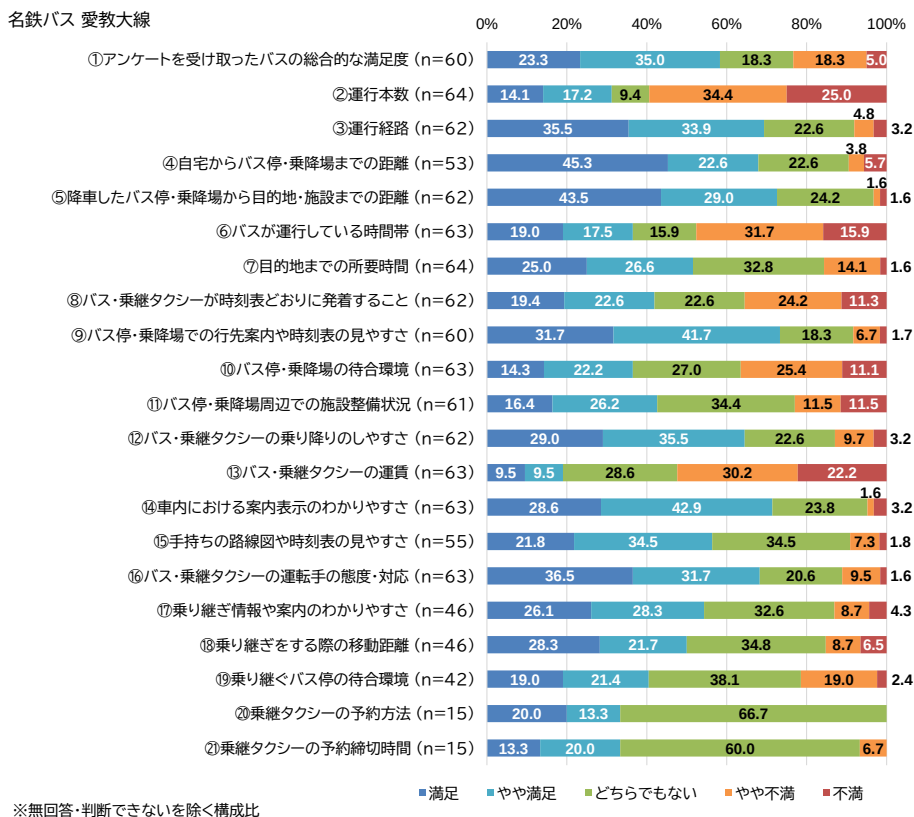


※無回答・判断できないを除く構成比

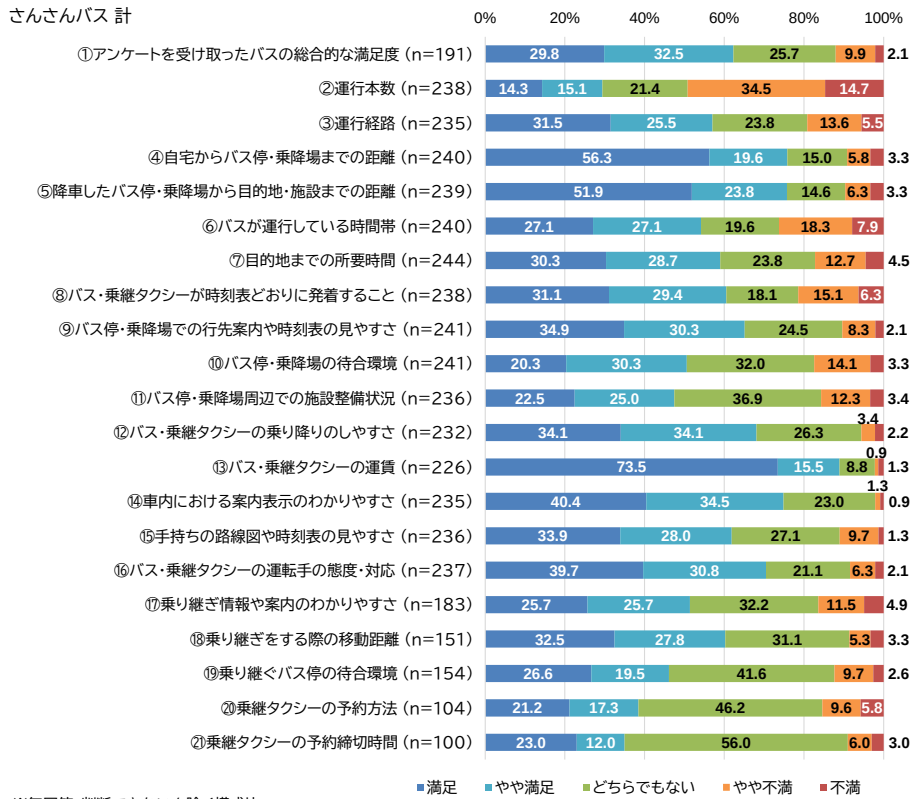
名鉄バス 星ヶ丘・豊田線



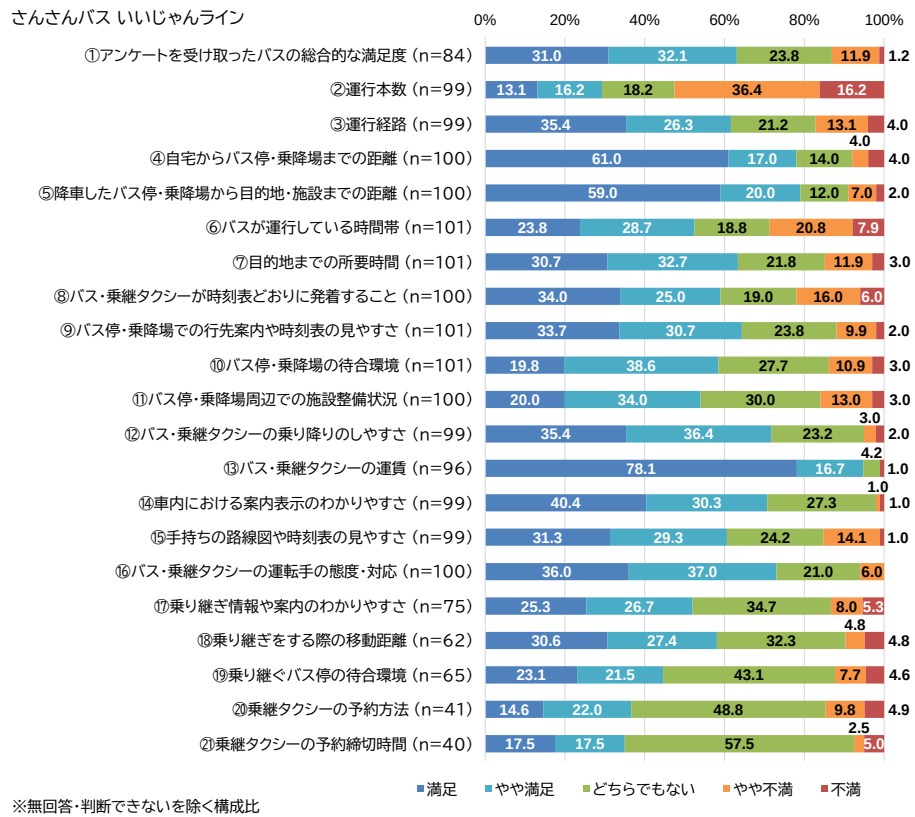
名鉄バス 愛教大線



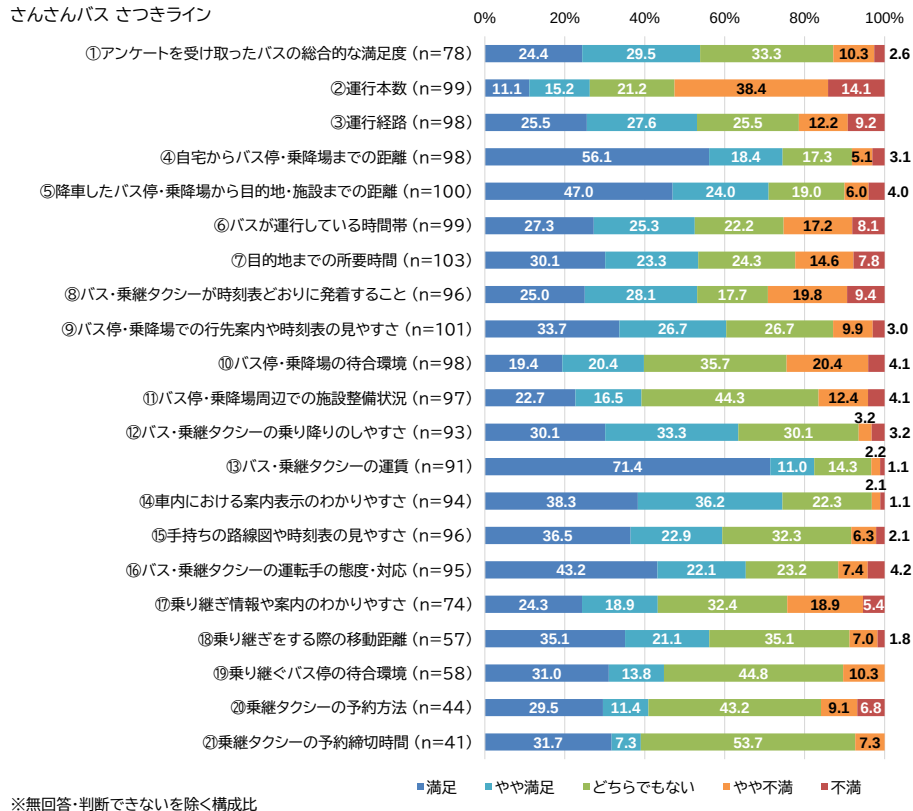
さんさんバス 計



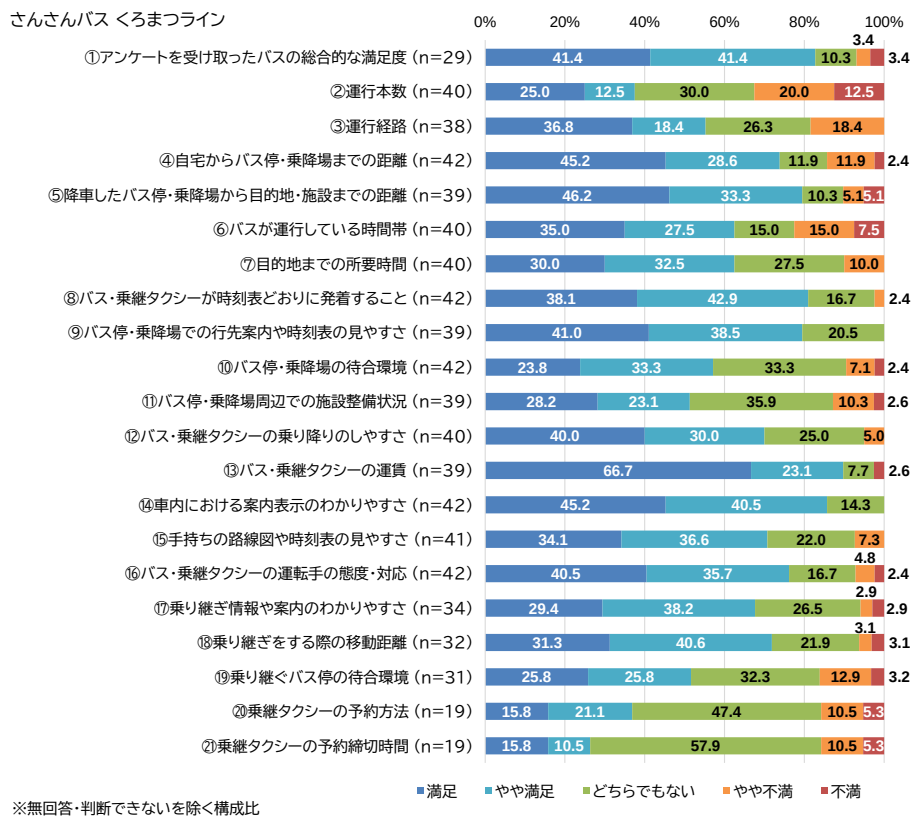
さんさんバス いいじゃんライン



さんさんバス さつきライン

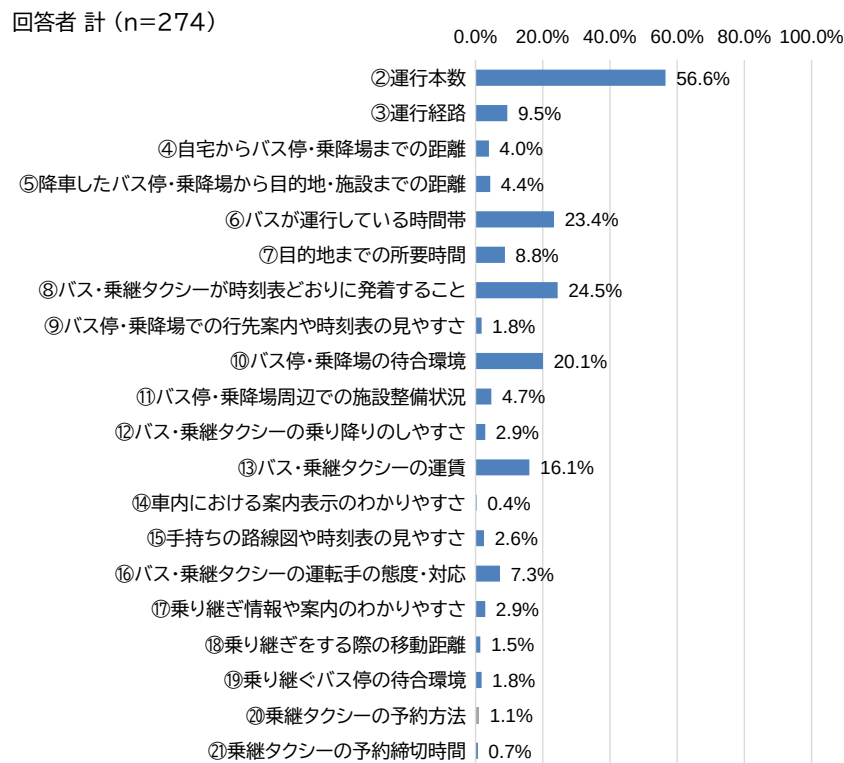


さんさんバス くらまつライン

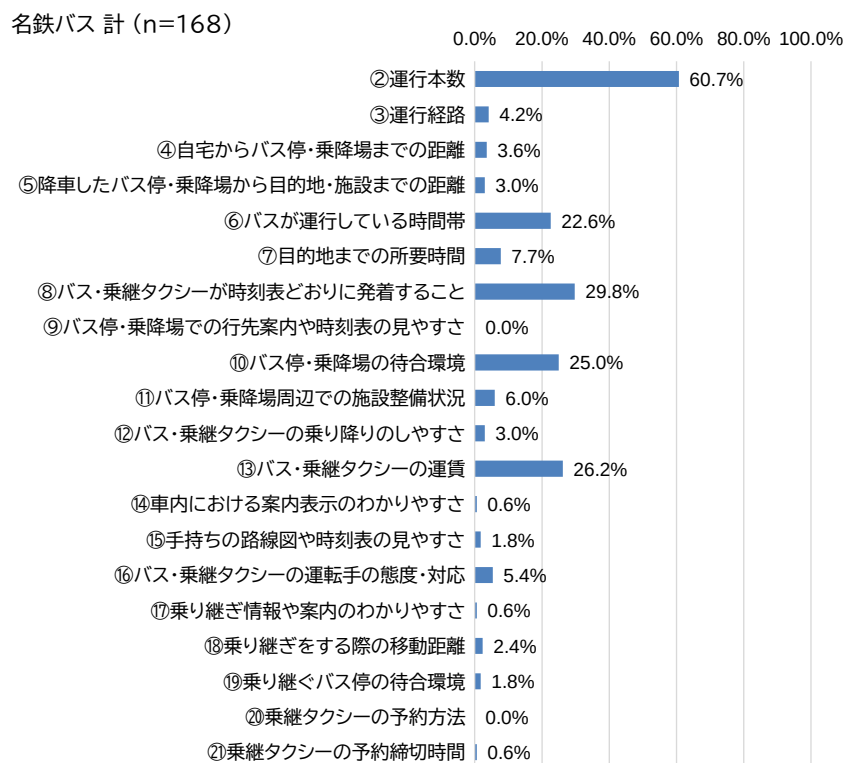


※満足度で「やや不満」、「不満」と回答した項目に対する具体的な不満の内容やアイデアを記入した人

図 不満項目

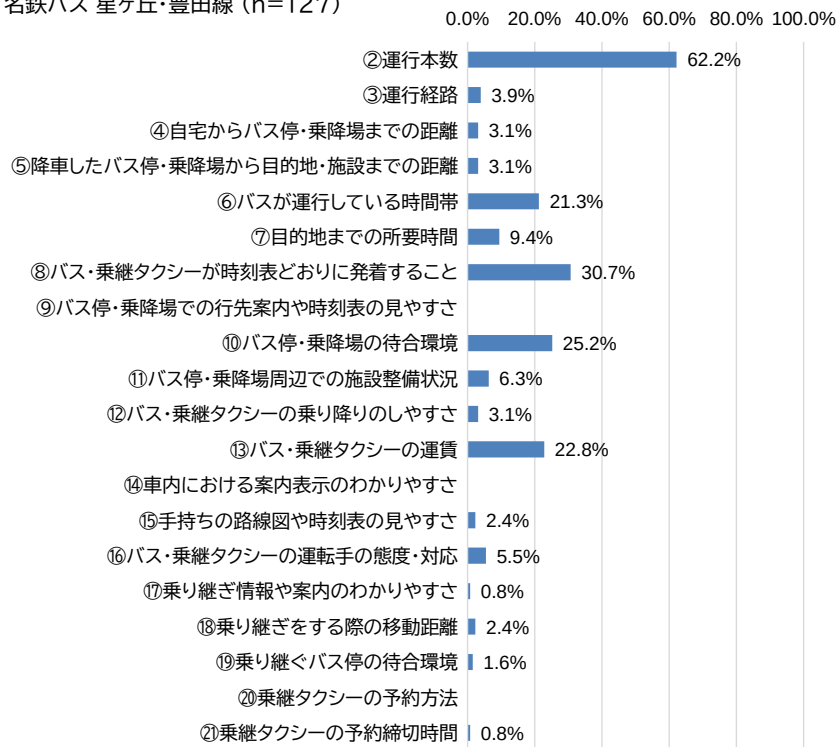


※無回答・判断できないを除く構成比



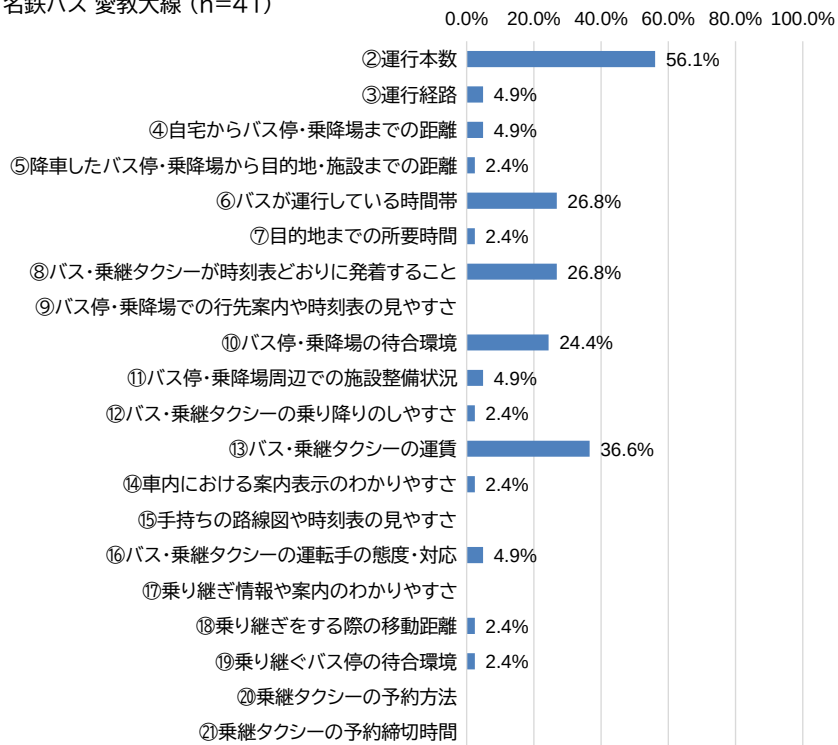
※無回答・判断できないを除く構成比

名鉄バス 星ヶ丘・豊田線 (n=127)



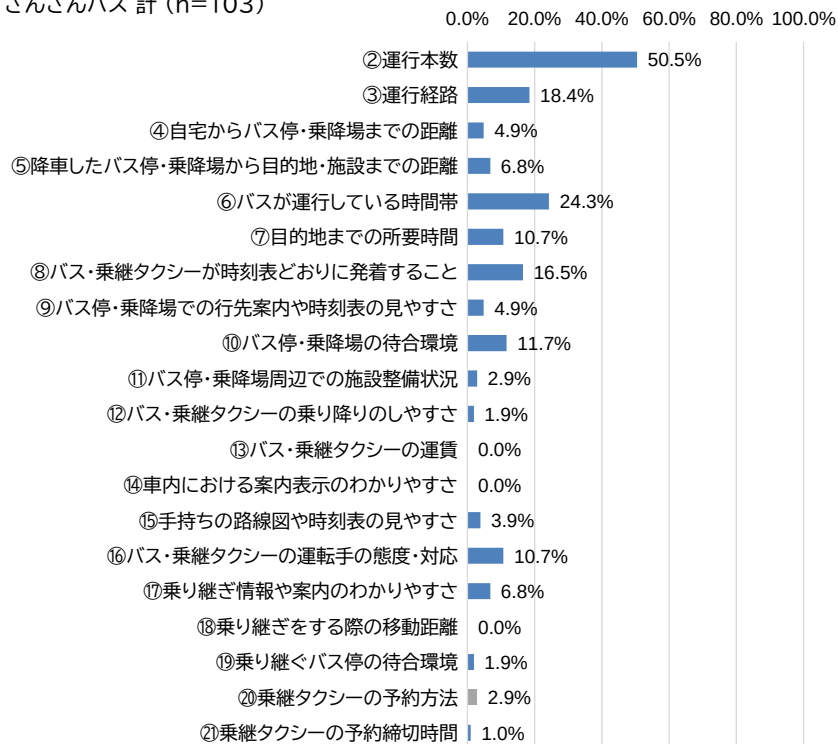
※無回答・判断できないを除く構成比

名鉄バス 愛教大線 (n=41)



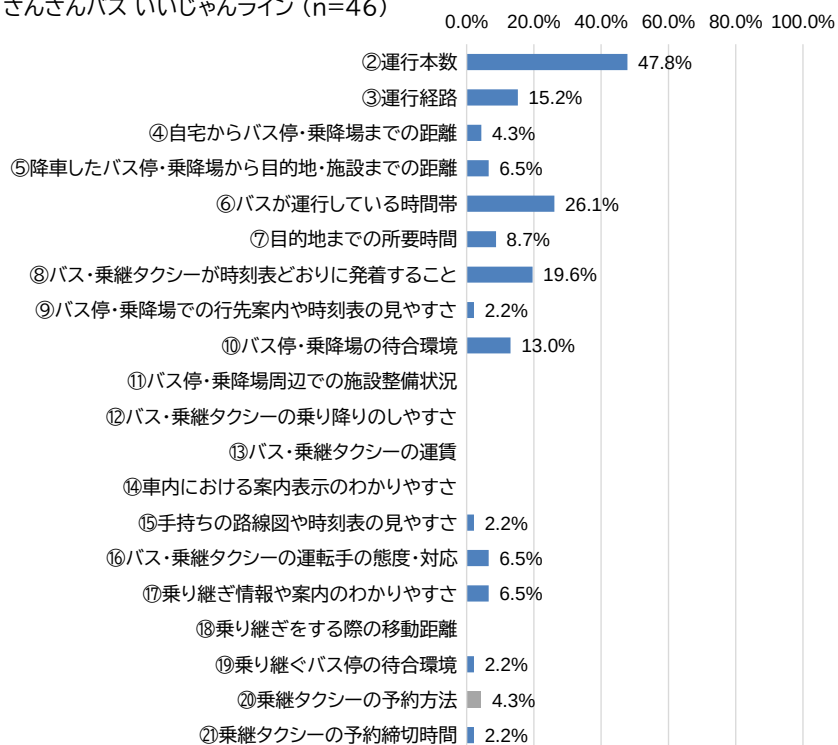
※無回答・判断できないを除く構成比

さんさんバス 計 (n=103)



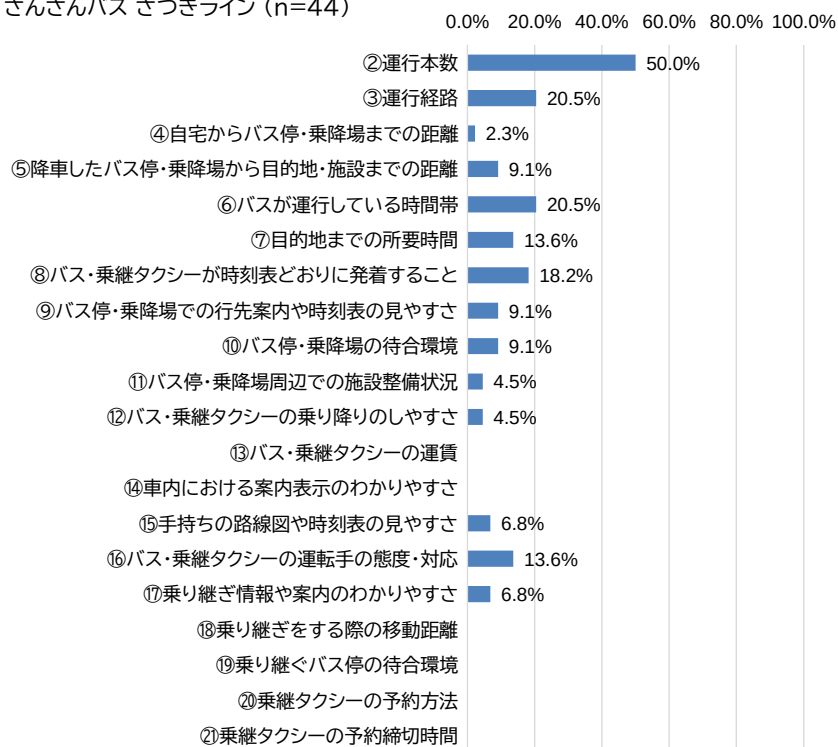
※無回答・判断できないを除く構成比

さんさんバス いいじゃんライン (n=46)



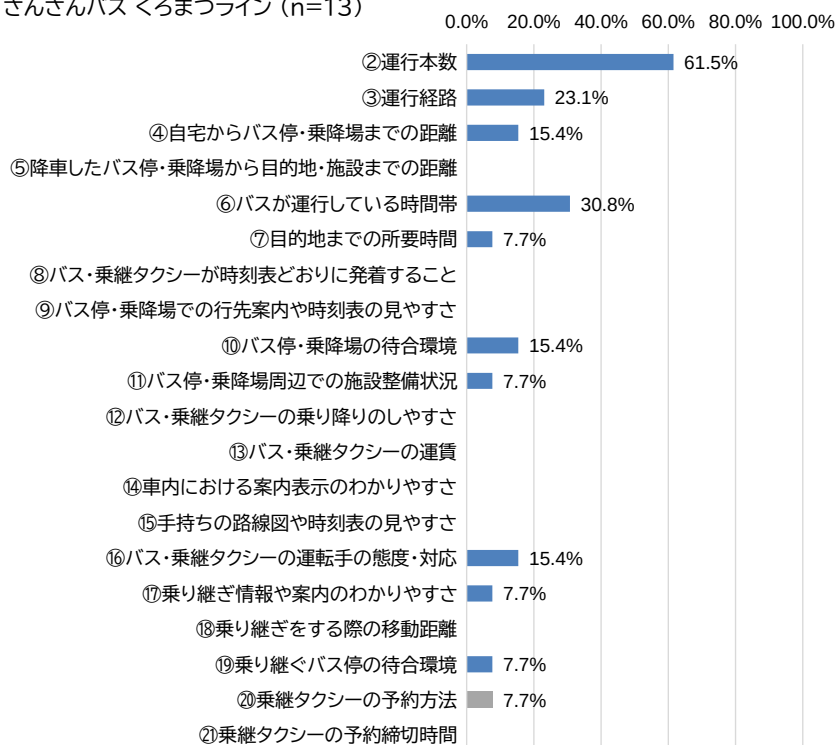
※無回答・判断できないを除く構成比

さんさんバス さつきライン (n=44)



※無回答・判断できないを除く構成比

さんさんバス くらまつライン (n=13)



※無回答・判断できないを除く構成比

地域の公共交通を考える住民懇談会 みよし市の公共交通をより良いものにするために 開催結果概要

日にち	時間	場所	参加者数	目的
令和 6 (2024) 年 8 月 25 日 (日)	10 : 00 ~ 12 : 00	みよし市役所 3 階 研修室	11 名	みよし市地域公共交通計画の改定に向け、実施する各種ニーズ調査の 1 つとして、市民がさんさんバスや鉄道、路線バス等に期待する役割を整理し、その役割を果たすうえで必要となる現行サービスの改善点などを把握すること。
令和 6 (2024) 年 8 月 28 日 (水)			23 名	

交通機関	● 良い点・残したいところ（抜粋）		● 改善点・課題と感じるところ（抜粋）		● 解決アイデア・私たちにできること（抜粋）	
名鉄豊田線	＜ダイヤ＞ ・早朝から深夜までのダイヤあり ・本数がある ・大きな変化がない ＜速い！＞ ・移動が早い（近い）	＜東西へのアクセス＞ ・名古屋、豊田へ行くのに便利 ・地下鉄への乗入れ、便利	＜料金＞ ・料金が高い ＜ダイヤ＞ ・もう少し遅い時間が欲しい ＜アクセス＞ ・駅まで行くのが大変	＜無人駅＞ ・無人駅 ＜駐車場＞ ・黒笹駅に駐車場が欲しい ・三好ヶ丘駅 パーキングが高い ＜店がない＞ ・名鉄豊田駅周辺の開発に後向き	＜乗継ぎの利便性向上＞ ・さんさんバスとの乗継ぎ ・さんさんバスの乗継を便利に ＜駅の有人・無人＞ ・住民が声を出して駅員の有人化 ・無人駅の活用	＜駐車場料金＞ ・三好ヶ丘駅の駐車場代を安くする ＜お店を増やす＞ ・駅周辺にお店を増やす ・三好ヶ丘駅に店を誘致
名鉄バス／ ループバス	＜ダイヤ＞ ・赤池から祐福寺までのバスが遅くまで運行している ・知立～日進バス 路線あり 日進まで移動可（福田地区） ・廃線しないで運行していること ＜アクセス＞ ・赤池駅（地下鉄）へのアクセス ・豊田駅、赤池へ 1 本で行ける ・イオンや赤池、ららぽーとなど施設に行ける	＜ロケーションシステム＞ ・遅れているとき、スマホで確認できる仕組みがある ＜ループバス＞ ・ループバス助かる	＜料金＞ ・料金が高い ＜ダイヤ＞ ・知立行き、知立駅付近渋滞ひどい ・バスの運行位置がわかると良い ＜ルート＞ ・南部から東郷方面に乗換なしで行けない ・北部地区にルートがない	＜バス停環境＞ ・バス停に屋根がない為待ちづらい ・利用時に雨に濡れる、暑い、寒い ＜ループバス＞ ・三好ヶ丘駅に到着する時間と発車時間がマッチしていない ・駅までの渋滞、時間がかかる ・学生のために三好ヶ丘駅行が必要 ・あざぶの丘を入れてほしい ＜情報＞ ・どこを走っているのか知らない	＜ダイヤ＞ ・こども園、小学校等の接続の便利さでダイヤの見直し ・早朝、深夜バス 各 1 便を検討 ＜ルート再考＞ ・愛教大線を三好ヶ丘駅発にして知立まで（名鉄本線に出たい） ・ループバスを逆方向に走らせる ＜ニーズ＞ ・病院、図書館、学校、こども園などの利用者からニーズを聞き取る	＜バス停環境＞ ・高速バスのバス停の周辺を明るく ・バス停に雨除けを設置してほしい ＜バス停＞ ・（将来）今後のスーパー誘致と連携し柔軟にバス停位置変更 ＜EV 車＞ ・乗り降りしやすい、静かで快適なコンパクトな電気自動車に変えていく

さんさんバス・乗継タクシー	＜料金＞ ・100 円で乗れる ・65 歳以上の人、無料 ＜ダイヤ・ルート＞ ・本数が増えた ・福田地区～三好ヶ丘駅まで行ける ・ルートが追加されて利便性が向上 ・乗継タクシーでバス停まで遠くてもバスに乗れる ・市民病院はバスが来たら呼んでくれる ・みよし全体をカバーしている ・時刻表通りの運行が多くなった	＜車両＞ ・車内がいつも綺麗 ・車内が広いのでベビーカーで乗りやすい ＜バスロケ＞ ・運行の遅れをスマホで確認できる ＜コミュニティの場＞ ・地域の足になっている ・バス待ち時間に世間話などができる ・席の譲り合いが多い	＜ルート・バス停＞ ・飲食ライン（特に飲み屋）の新設 ・一路線が長すぎる ・緑 1 丁目～コスモスタンド路線増 ・高齢者の車離れには公共交通の各地域に対する充実が必要 ・三好ヶ丘駅乗り場が遠くなった ・しおみ・あざぶの丘にバス停追加 ・名鉄バスまでの乗継が不便 ＜ダイヤ＞ ・終車が早すぎる ・黒笹⇒三好ヶ丘 乗継を行ったあと ・三好ヶ丘は通院に不便 ・道路の状況の課題が改善されない ＜乗継タクシーが不便＞ ・バスから乗継ぐ際の待ち時間が長い	＜バス停＞ ・バス停を公民館へ（いこいの家） ・上下線のバス停が同じ場所だと乗り違える ＜バス停環境＞ ・待ち時間のストレスを改善するためアナウンス、デジタルなどで案内 ・駐輪場がほしい ＜利便性＞ ・回数券をコンビニでも販売 ・自転車が一緒に乗れるバス ・バスのラッピングが同じで覚えにくい ・再編で経由地がわからなくなった ＜PR 不足＞ ・制度、しくみ等が認識されていない	＜バス停環境＞ ・黒笹、三好ヶ丘駅にミストを設置 ＜働き場＞ ・定年された方の働き場所の拡大 ＜周辺と連携＞ ・他の自治体のバスとつなげる ＜渋滞＞ ・バスレーンの指定などを進める ＜ライフスタイル＞ ・生活スタイルを変えて健康に ・市の行事、会議、例えば敬老会等もさんさんバスの時間に合わせて開催	＜乗継タクシー＞ ・乗継タクシーの乗継場所には屋根や椅子 ・三好ヶ丘駅では入り口前に降ろす ・地域住民がサポートする仕組み ＜バスルート＞ ・7 時ごろまでに駅に着けるように ・夕方も特急を設ける ・路線のループ化 ＜情報発信・PR＞ ・市内観光バスルート作成 ・豊橋のおでんしゃのようなイベント ・バスロケを高齢者が使えるように PR ＜利用促進・利便性 UP＞ ・〇〇ラインの記載を色分けにする ・介助、多言語、障がい者への対応
タクシー	＜便利＞ ・四六時中、運行があること ・タクシー会社が複数あること ・急に通院したいとき使いたくなる ・地域内で急ぐ時に必要 ・目的地まで快適、早い	＜おでかけタクシー＞ ・おでかけタクシーはとても良い ・個人でドアツードア ・みよし市内なら 300 円で利用できる	＜少ない＞ ・深夜等、駅にいないことが多い ・時間によってはほとんど走っていない ・台数が少ない	＜おでかけタクシー＞ ・おでかけタクシーに制約がある ・アンケートが負担になっている ＜料金＞ ・価格を安く	＜おでかけタクシー＞ ・おでかけタクシー制約緩和	＜料金補助＞ ・市内は補助を出す ＜その他＞ ・副業タクシーなど、ご近所で増やす ・料金例を明示

参加者アンケート集計（25日・28日合算）													
普段の公共交通の利用頻度について	普段の公共交通利用（n=32） <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用頻度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく利用している</td> <td>15.6%</td> </tr> <tr> <td>たまに利用している</td> <td>56.3%</td> </tr> <tr> <td>利用していない</td> <td>28.1%</td> </tr> </tbody> </table>	利用頻度	割合	よく利用している	15.6%	たまに利用している	56.3%	利用していない	28.1%				
利用頻度	割合												
よく利用している	15.6%												
たまに利用している	56.3%												
利用していない	28.1%												
今回の住民懇談会の満足度について	懇談会の満足度（n=31） <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>34.4%</td> </tr> <tr> <td>やや満足</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>3.1%</td> </tr> <tr> <td>不満</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合	満足	34.4%	やや満足	50.0%	普通	12.5%	やや不満	3.1%	不満	0%
満足度	割合												
満足	34.4%												
やや満足	50.0%												
普通	12.5%												
やや不満	3.1%												
不満	0%												
グループ討議内で 話せなかったこと ／ 公共交通に対する アイデア等	● さんさんバスもよくなっていますが増便は簡単ではないため、既存の交通だけでなく、デマンド交通の導入を前向きに検討してほしい。 ● 改善に費用、予算が必要ならば料金を上げてでも、現状より悪くならないようにお願いしたい。 ● 交通事故防止策として自転車通学を減らすため、中学生専用の通学バスの導入。 ● 小学校の学校行事として学区を通るさんさんバスで1周してみるのはいかがでしょうか。 ● 市内名所散策コースとバス利用のモデル案を作り、周知する。 ● 学生や子供が使いやすいバスとして筋生地区にバスを通してほしい。朝や帰りの時間だけでも三好ヶ丘駅方面へのバスがあると助かる。												
懇談会についての 感想	● 5年前の意見がルートや便数に反映されていた。今後も柔軟な設定をお願いしたい。 ● みよし市内の公共交通の体系がわかり、よかった。中心市街地がなく、住宅地も分散している本市の公共交通の路線図の作り方はなかなか難しいと感じた。 ● バスの色、バス停の問題など市民の疑問に対して、ちゃんと説明、周知の努力をお願いします。会長のお話を聞いて、健康のためにも多くの方が公共交通を利用されるといいと思った。 ● 使い続けること、より使いたくなる工夫をすること、公共サービスを自分ごととして捉える機会となりました。しくみについてのアピールを広げるためにも児童・生徒・地域の方へこうしたワークショップをしていただく機会をぜひ増やしてください。												

当日の会場の様子	
開会あいさつ	公共交通の現状と各種ニーズ調査結果の説明
みんなで育む地域公共交通	意見交換・グループ討議
各グループの結果発表①	各グループの結果発表②

◆令和6年度おでかけタクシー実証実験 利用実績(速報値)

日付	事業者	予約申込数	予約数	利用数	内訳		予約数 /予約申込数	1日あたり	内訳		運賃 (1回300円)	市負担金額	運行経費 (運賃+市負担)	運行経費合計	1人あたりの経費
					平日	土日祝			平日	土日祝					
6月分	つばめ	311	307	302	252	50	98.7%	10.07人	12.60人	5.00人	90,600円	463,960円	554,560円	621,650円	1,872.44円
	名鉄東部	39	30	30	30	0	76.9%	1.00人	1.50人	0.00人	9,000円	58,090円	67,090円		
7月分	つばめ	345	341	329	296	33	98.8%	10.61人	13.45人	3.67人	98,700円	523,270円	621,970円	657,090円	1,915.71円
	名鉄東部	20	14	14	13	1	70.0%	0.45人	0.59人	0.11人	4,200円	30,920円	35,120円		
小計	つばめ	656	648	631	548	83	98.8%	10.34人	13.05人	4.37人	189,300円	987,230円	1,176,530円	1,278,740円	1,894.43円
	名鉄東部	59	44	44	43	1	74.6%	0.72人	1.02人	0.05人	13,200円	89,010円	102,210円		
合計		715	692	675	591	84	96.8%	土日祝利用割合：12.4%【市負担額 計 1,076,240円】							

※予約申込数715名のうち予約できなかった(しなかった)人数は23名で、主な理由は、行先が市外、アンケートが面倒、車両がない、予約空がない等

◆令和5年度おでかけタクシー実証実験 利用実績

日付	事業者	予約申込数	予約数	利用数(平日のみ)	予約数 /予約申込数	1日あたり	運賃 (1回300円)	市負担金額	運行経費 (運賃+市負担)	運行経費合計	1人あたりの経費
12月分	つばめ	172	166	166	96.5%	8.30人	49,800円	257,080円	306,880円	331,700円	1,832.60円
	名鉄東部	15	15	15	100.0%	0.75人	4,500円	20,320円	24,820円		
1月分	つばめ	196	195	193	99.5%	10.16人	57,900円	291,590円	349,490円	389,960円	1,839.43円
	名鉄東部	21	20	19	95.2%	1.00人	5,700円	34,770円	40,470円		
2月分	つばめ	278	276	276	99.3%	14.53人	82,800円	437,180円	519,980円	538,510円	1,876.34円
	名鉄東部	11	11	11	100.0%	0.58人	3,300円	15,230円	18,530円		
小計	つばめ	646	637	635	98.6%	10.95人	190,500円	985,850円	1,176,350円	1,260,170円	1,853.19円
	名鉄東部	47	46	45	97.9%	0.78人	13,500円	70,320円	83,820円		
合計		693	683	680	98.6%	土日祝・年末年始を除く。【市負担額 計 1,056,170円】					

公共交通利用促進事業について(実施予定報告)

1 尾三地区自治体と交通事業者が連携した広域イベントの実施について

※尾三地区自治体…豊明市、日進市、長久手市、東郷町、みよし市

- (1) 本市では、平成 26(2014)年に「尾三地区自治体間連携協力に関する協定」を締結し、幅広い分野で相互連携し、地域課題の対応や地域交流の活性化を図るなど、自治体間を越えた協働による魅力あるまちづくりを進めていくために連携事業を実施している。
- (2) 交通分野においても「尾三地区広域交通会議」を組織し、構成市町が抱える問題について協議を行っている。

※愛知県及び学識経験者も会議に参加

- (3) 昨年度に名鉄バス(株)や名古屋鉄道(株)、タクシー事業者といった交通事業者と連携し、広域イベント「バスフェスティバル」を実施したが、本年度も同様の規模のイベントを実施予定

★イベント内容…車両展示、ワークショップ(缶バッジ作成等)、抽選会 など

(参考)令和 6 (2024)年 2 月 4 日 イベント写真(バスフェスティバル)



2 乗り方教室の実施について

依頼のあった市内小学校を対象に、バスの乗り方、バスの役割等について実際にバスを用いて説明する乗り方教室を運行事業者と協力し、実施予定
(本年度は、令和 6 (2024)年 10 月に実施予定)

(参考)令和 5 (2023)年 10 月 2 日

乗り方教室写真(中部小学校 2 年生)



3 「さんさんバスの日」イベントの実施について

3 月の第 3 日曜日を「さんさんバスの日」と制定している。
利用者増加を図るため、啓発品配布やワークショップを実施し、公共交通への関心を高める機会とする。

(参考)令和 6 (2024)年 3 月 17 日 チラシ

